

CHUO UNIVERSITY

STUDY ABROAD

STUDY ABROAD

Guidebook 2026



発行日 2026年3月

発行 中央大学国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

TEL:042-674-2217 FAX:042-674-2214

E-mail:cic-haken-grpアットマークg.chuo-u.ac.jp

URL:http://www.chuo-u.ac.jp

Guidebook 2026

海外留学ガイドブック

CONTENTS

1. 留学のファーストステップ P.1 ~ 4

- ・ 海外留学すべき5つの理由
- ・ 数字で見る「中大の留学」
- ・ 留学のプログラムを知ろう！
- ・ 留学情報収集ってどうするの？

2. 長期留学プログラム P.5 ~ 8

- ・ 交換留学
- ・ 協定校一覧（2026年度 交換留学募集校）
- ・ ISEP留学
- ・ 認定留学

3. 短期留学プログラム P.9 ~ 10

- ・ 単位認定型：短期留学プログラム
- ・ 単位認定なし：国際センター紹介プログラム
- ・ 学外留学団体が紹介するプログラム

4. 各学部主催海外派遣プログラム（予定） P.11 ~ 12

5. 各制度の比較と留学のロードマップなど P.13 ~ 16

- ・ 長期留学（交換留学・ISEP留学・認定留学）制度の比較
- ・ 語学留学（休学）、短期留学制度の比較
- ・ 留学のロードマップ・モデルケース（学部生の場合）

6. 先輩たちの体験記 P.17 ~ 22

- ・ 交換留学経験者
- ・ 留学を経てグローバルに活躍する卒業生からのメッセージ

7. その他 P.23 ~ 33

- ・ 交換留学・ISEP留学の費用について
- ・ 留学のための奨学金
- ・ 就職活動について
- ・ 外国語講座について
- ・ 学内国際交流団体・学内留学応援団体について
- ・ 留学イベント
- ・ 海外留学FAQ

8. 2026年度秋派遣・2026年度春派遣協定校別募集条件一覧（実績） P.34 ~ 43

9. 国外留学にかかる中央大学学則・規則等 P.44

なぜ今、海外で学ぶのか？

～留学を悩むあなたへの応援メッセージ～



海外留学促進プロジェクト小委員会委員長
斎藤 裕紀恵 教授（国際情報学部教授）

● 留学で広がる未来の可能性

大学生活は、自分を成長させ、可能性を切り拓く貴重な時間です。その中でも、海外留学は、異文化の中で学び、多様な価値観に触れる絶好の機会です。本学では、短期から長期まで幅広いプログラムを提供し、学生一人一人の挑戦を支えています。

私自身、国際情報学部で短期留学プログラムのコーディネートを担当しています。実際に留学に参加した学生たちが、経験を通じて自信をつけ、大きく成長していく姿を間近で見してきました。特に、本学の交換留学制度を利用して長期留学を経験した学生たちは、異なる文化や価値観の中で自己を見つめ直し、大きな視野を得ています。そして、その経験を土台に、帰国後はさらに海外大学院へ進学するなど、自らの可能性を広げ、大きな飛躍を遂げています。こうした成長のプロセスを目の当たりにするたびに、留学が持つ力を実感しています。

● 留学が育む成長ストーリー

留学を通じて得られる最大の収穫は「視野の広がり」です。異文化の中で生活し、多様な背景を持つ人々と交流することで、自分の考えや価値観を見直し、新たな視点を得ることができます。この経験は、複雑な問題に柔軟に対応する力を育み、現代のグローバル社会で重要な「多様性の理解」を深めるきっかけとなります。さらに、留学は英語力や専門知識を実践の中で磨く絶好の機会です。また、他言語を学ぶ学生にとっては、現地の言語を使った学びや交流を通じて、実践的なスキルを身につける貴重な体験となります。海外の大学でのディスカッションやプロジェクト型授業は、コミュニケーション能力を飛躍的に向上させ、自発的に学び力を養います。この経験は、将来のキャリアにおいても大きな強みとなるでしょう。

もちろん、留学には不安も伴います。言語や生活面での課題、新しい環境への適応など、さまざまな問題に直面するかもしれません。しかし、それらを乗り越えた先には、「自信」や「適応力」といった大きな成果が待っています。困難に挑むことで、自己成長を実感し、人生を豊かにする力となるのです。

最後に、留学は「挑戦」の場であり、「学び」の場であり、「自分自身を発見する場」です。一步踏み出すことで、新たな世界が広がります。留学は、自分自身を成長させ、未来への可能性を広げる挑戦です。新しい環境での経験は、あなたの視野を広げ、生涯忘れられない宝物となるでしょう。世界があなたを待っています。さあ、一步を踏み出しませんか？

1. First step to study abroad

留学のファーストステップ

海外留学すべき5つの理由

留学での学びや経験は、自分の可能性を広げてくれると共に、成長する自分を発見できる絶好の機会です。留学を通じて、今までに知らなかったことを学び、将来に向けた一歩を踏み出してみませんか？



実践的なコミュニケーションスキルを身につけることができる
 留学中は、日々の授業や生活で現地の言語を使うこととなるため、座学では得られないより実践的な言語運用能力を身につけることができ、スピーキングやリスニング能力を大きく向上させることが期待されます。また、異なる文化的背景を持つ人々とのコミュニケーションでは、相手の文化や習慣を理解することが重要となります。例えば、日常の挨拶やジェスチャーの一つをとっても、国や地域によって異なります。相手を尊重し、互いの違いを理解しながら、自分の意図を適切に相手に伝えるためのスキルも養いましょう。



多様な考え方や価値観に触れ、それらを受け入れることができるようになる
 留学は、多様な考え方や価値観に触れられる絶好の機会でもあります。グローバル化が進む現代において、柔軟な思考や異文化への理解はますます重要となってきています。多様なバックグラウンドを持つ他国の学生と共に学ぶ生活することで、自分の価値観が広がるとともに、より多様性を受け入れることができるようになるでしょう。



中央大学とは異なる世界の学修環境で学ぶことができる
 海外の大学では、アクティブ・ラーニングやディスカッション中心の授業が多く、他国の学生を相手に自分の意見を積極的に発言することが求められたり、プロジェクトに共同で取り組む機会もあったり、日本での学びとは異なる環境で知的刺激を受けることでしょう。一方で、日本国内では学問として確立していない分野や、最新の研究を取り入れたカリキュラムが提供されている場合があります。自身の学びや研究をさらに深化させる機会となることや最先端の研究に触れられることも大きなメリットです。



自分に自信がつき、未来への大きな一歩となる
 留学中には、これまでに述べてきたような異なる文化への理解や環境への対応、留学先の方々とコミュニケーションに加え、時には困難な場面に直面することもあります。これらを乗り越えることで自信が高まり、未来に向けてより力強い一歩を踏み出すことができるようになります。留学中に培われる各種スキルや経験は、将来のキャリアや人生においてプラスとなり、自信へと繋がることでしょう。



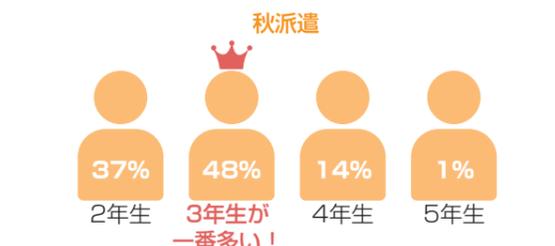
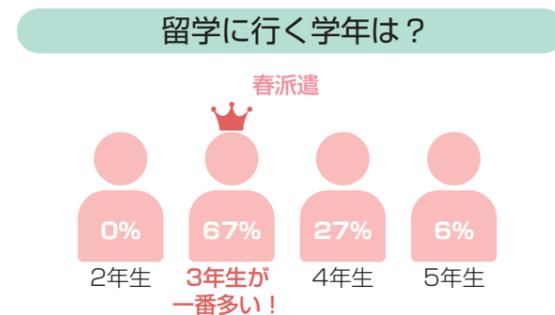
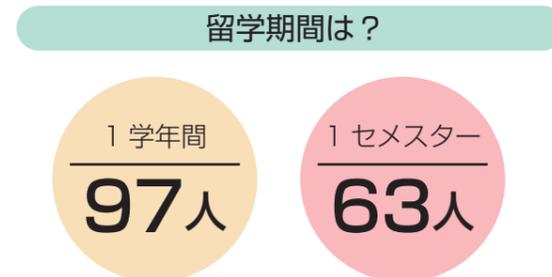
国内にとどまらない仲間と共に成長し、生涯に渡る人間関係を構築できる
 留学は生涯に渡る人間関係を築く場でもあります。留学中は、国内だけでは出会えないような同じ目標を持つ多様な仲間と共に挑戦し、支え合うことができます。互いのバックグラウンドや経験を共有することで、深い絆が生まれ、生涯に渡る友人関係を築くことができるはずです。

数字で見る「中大の留学」

● 留学派遣人数

留学の種類	時期	派遣人数	全	
2025年度	交換留学・ISEP留学	春派遣	11人	125人
		秋派遣	110人	
	認定留学	春派遣	3人	
		秋派遣	1人	
短期留学	2025年夏季	190人	309人	
	2026年春季	119人		
2024年度	学部主催プログラム	全時期	556人	556人

● 2025年度長期留学（交換留学・ISEP留学）応募について



どちらもすぐに結果をもたらす訳ではないため、GPAは1年生のうちから下げないように、語学試験は余裕をもって準備しておくのがベター◎

中大の協定校・機関数は？

世界41の国と地域、231の大学・機関と協定を結んでいます
 (2025年12月現在)



留学のプログラムを知ろう！

留学といっても学内には様々なプログラムがあります。それぞれの特徴・内容を理解した上で選びましょう。



● 留学プログラムの種類

交換留学

中央大学の協定校へ留学する制度で、単位取得を目的とし、主に専門科目を履修する留学です。留学先国によって派遣時期が異なります。学内募集は、春派遣については留学前年の5月下旬～6月上旬、秋派遣については留学前年の11月に募集され、学内選考があります。

ISEP留学

世界57カ国、350大学以上の高等教育機関のネットワークを持つコンソーシアム(大学連合組織)であるISEP(アイセップ)の加盟校へ留学する制度で、単位取得を目的とし、主に専門科目を履修する留学です。交換留学と同じ時期に学内選考があり、交換留学との併願が可能です。留学先大学はISEPのWebサイトから自身で探す必要がありますが、世界中の加盟校から選択することができます。

認定留学

協定校やISEP加盟校の中に留学を希望する大学・学部・コースがなく、他にいきたい大学がある場合の留学方法です。単位取得を目的に主に専門科目を履修する留学です。自身で留学を手配した後に所属学部・大学院事務室に認定留学願を提出し、許可される必要があります。

短期留学プログラム(学部間共通科目)

春季と夏季の年2回実施しており、本学協定校において実施される語学研修への参加と、その準備過程としての本学における事前研修または事前授業を受講することで、履修者に本学の授業科目として単位(2単位または4単位)を付与するものです。

学部等が主催する海外派遣プログラム

各学部と大学院理工学研究科、全学連携教育機構において独自の海外派遣プログラムを展開しています。語学の習得はもちろん、インターンシップやフィールドワーク等を組み込んだ多彩なラインナップです。

語学留学(休学)

語学研修は語学学校や大学付属の語学機関が実施するものがあり、期間は数週間から1年以上のものまであります。個人で手配することも可能ですが、留学支援団体を通じて申し込む学生が多いです。本学の授業期間中に語学留学をする場合は、その期間は原則休学となります。

プログラム選択のポイント

①プログラムの特徴

各プログラムのレベル、留学期間、留学先、出願要件、費用、出願スケジュールなど、これらの視点からプログラムを比較してみましょう。



②期間で選ぶ

プログラムによっては1週間～4週間と短いものから、交換留学のように1セメスター・2セメスターと長い期間のプログラムもあります。どれくらいの期間で留学をしたいか考えてみましょう。



③渡航先で選ぶ

まずどの国・地域に行きたいか考えてみましょう。本学は北米、ヨーロッパ、アジア、オセアニアに協定校があります。また、同じ国であっても都市か郊外かで雰囲気異なります。



留学情報収集ってどうするの？

manaba 留学infoライブラリー

登録制のmanaba「留学infoライブラリー」を活用しよう!! 未登録の方は、まず登録を→
※登録していないと見られません。
<https://forms.gle/qwL2K897aksNWwPGB>



- ✓先輩たちの留学報告書
 - ✓様々な留学・国際交流イベント
 - ✓留学説明会の資料・動画
 - ✓留学関係資料等
- などをチェックできます。

過去の長期留学募集要項

交換留学希望者は中央大学のHPより「過去の長期留学募集要項」を確認しよう!!
<https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/material/>



Instagram

中央大学のInstagramをCheck!!
フォローをお願いします。

https://www.instagram.com/chuo_ic/



- ・留学フェア
 - ・留学説明会
 - ・アントレイベント
 - ・留学経験者のPhoto
- などを発信しています。

留学フェア

留学全般説明会はもちろんのこと、留学経験者による留学相談、留学希望者向け就活ガイダンス、外部留学支援団体による留学説明会、受け入れ留学生とのフリートークなど各学期ごとに開催・様々なイベントがあります!
情報収集とともに国際交流の場としてぜひ活用してください!



国際センター

国際センターの留学相談

留学について詳しく知りたい方はお気軽に国際センターへご相談ください!!
方法: 対面・オンライン・電話
場所: 多摩キャンパス グローバル館 2階
まずは**事前予約**を(全学メールにログインの上、アクセスして下さい。)→



都心キャンパス

都心キャンパスでのサポート

都心キャンパスに国際センタースタッフが赴き対面での留学相談会や留学に関する説明会を実施することがあります。日程など詳細は国際センター web ページまたは公式 Instagram にてご確認ください。具体的な内容の留学相談については、都心キャンパスでの留学相談デーやオンラインまたは電話による留学相談をご活用ください。なお、後楽園キャンパスでは一般的な留学相談は常時対応可能です。(月～金、窓口開室時間内)



2. 長期留学プログラム

交換留学



概要	中央大学の協定校へ留学する制度で、単位取得を目的とし、主に専門科目を履修する留学です。留学先国によって派遣時期が異なります。学内募集は、春派遣については留学前年の5月下旬～6月上旬、秋派遣については留学前年の11月に募集され、学内選考があります。	学内選考	・有 ・時期【春派遣】留学前年 6月 【秋派遣】留学前年 12月上旬～1月末 ・ISEPと合わせて第5希望まで志望大学を提出できる。 ・志望大学への推薦を得られなかった学生を対象に、募集人数を充足していない協定校への再調整を実施している。
留学期間	1学期間または1学年間	留学開始	【春派遣】2月～7月(1学期間) 2月～12月(1学年間) 【秋派遣】8、9、10月～12、1、2月(1学期間) 8、9、10月～翌年5、6、7月(1学年間) ※留学先大学による
留学先	中央大学の協定校	学費	【中央大学】納入 【留学先大学】原則免除 (ただし、学費納入の協定校もある)
募集人数	各協定校1名～5名程度	学籍状態	在学
募集要項公開	【春派遣】留学前年度 4月頃 【秋派遣】留学前年度 10月頃	各協定校の募集条件	各協定校によりGPA・語学要件は異なります。詳しくは本ガイドブック後半ページやHP掲載の前年度の長期留学募集要項「協定校別募集条件一覧」をご覧ください。ただし、募集する協定校や募集条件は予告なく変更する場合があります。 
応募時期	【春派遣】留学前年の5月下旬～6月上旬 【秋派遣】留学前年の11月		
応募方法	最新の募集要項を確認		

交換留学・ISEP留学応募のポイント

応募要件

- 修得単位 原則、在籍1か年につき28単位を修得していること。満たしていない場合は要相談。
 - GPA(応募の最低基準) 学部生：2.00以上 大学院生：3.00以上
 - 語学(応募の最低基準)
【英語で授業を受ける場合】TOEFL iBT 59またはIELTS 5.5
- *各協定校によりGPA・語学要件は異なります。募集要項の「協定校別募集条件一覧」にて必ず確認してください。
*各協定校の応募条件が交換留学の最低基準を上回る場合は、協定校の基準が優先されます。

学内選考

- ①学部・大学院内調整(書類・面接)
 - ②全学調整(書類)
- *主な学内選考は各学部・大学院にて行います。
*第5希望まで応募できますが、募集枠内での調整の結果、希望が叶わないこともあります。

Q.いつまでに語学のスコアを準備すればよい?

語学能力証明書(留学先において英語で授業を受ける場合)

<2027年 春派遣>予定 TOEFL iBT、IELTS：2026年5月中旬までに受験したスコアを認めます。
<2027年 秋派遣>予定 TOEFL iBT、IELTS：2026年11月上旬までに受験したスコアを認めます。

*最終受験日の詳細は募集要項にて公開します。上記日程から変更になる場合があります。

学内選考では、「語学力」「GPA」「留学目的・留学計画等」の3つの要素を総合的に勘案して選考結果が決定されます(ただし、学部・大学院により選考方法や方針は多少異なります)。特に語学力は高いレベルを目指すよう早めに準備しましょう!!

01 語学力

- ・語学力は一朝一夕に身につくものではありません。計画的に語学の資格試験を受験していきましょう。年に数回しか受験できないものもあります。
- ・留学内定後も、出発までに行える限り語学力をアップさせましょう。

02 GPA

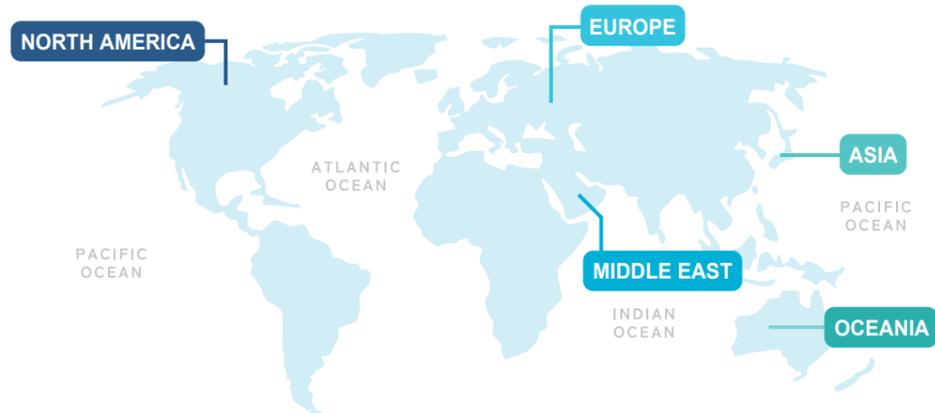
- ・日頃の大学での勉強が大事です。
- ・留学だけでなく奨学金選考などでGPAが加味されることが多いです。
- ・留学先で履修する科目に関わる分野を出発前に日本語で学んでおきましょう。
→現地理解が容易、帰国後の単位認定

03 留学計画

- ・交換留学学内選考の倍率を見て留学先を決めるのではなく、留学目的に合った留学先を決めてください。その大学で履修できる授業を調べてください。
- ・大学生の留学は語学力の向上だけが目的ではなく専門科目履修が目的です。本学での学修やキャリアプランを踏まえてしっかりと留学計画を練ってください。

List of Partner Universities

協定校一覧(2026年度交換留学募集校)



世界に広がるネットワークを持つ中央大学。41の国と地域の231校(2025年12月現在)と協定を締結しています。その中で、以下大学と学生交換(学生交換協定締結を含む)を行い、お互いに交流を深めています。グローバル社会で活躍できる人を、目指してみませんか?中央大学から世界へ。

ASIA

韓国

- 漢陽大学
- 建国大学
- 淑明女子大学
- 仁荷大学
- 成均館大学
- 檀國大学
- 中央大学
- 梨花女子大学
- 慶熙大学
- 高麗大学
- ソウル国立大学
- 仁川大学
- 延世大学
- 清州大学(工学部・大学院(工学系))
- 【理工学部・理工学研究科のみ】

中国

- 廈門大学
- 上海理工大学
- 重慶大学
- 中央民族大学
- 南開大学
- 華東政法大學
- 清華大学
- 四川大學
- 上海交通大学
- 陝西師範大学
- 大連大学
- 中国政法大学
- 浙江工業大学
- 昆明理工大学
- 北京大学歴史学院【文学部・文学研究科のみ】
- 武漢大学歴史学院【文学部・文学研究科のみ】
- 香港大学
- 香港城市大学
- 嶺南大学

台湾

- 国立政治大学
- 国立中央大学
- 東吳大学
- 南台科技大学
- 国立中山大学
- 国立高雄師範大学
- 国立台北大学法律学院
- 【法学部・法学研究科のみ】
- 国立台湾大学法律学院
- 【法学部・法学研究科のみ】
- 国立暨南国際大学人文学院
- 【文学部・文学研究科のみ】
- 東海大学

タイ

- タマサート大学
- チュラロンコン大学経済学部【経済学部のみ】
- バンヤピワット経営大学
- モンクット王工科大学ラートクラバン校

マレーシア

- ウタラマレーシア大学
- マレーシア科学大学
- マラヤ大学
- サラワク大学
- サンウェイ大学

シンガポール

- シンガポール・マネージメント大学
- 南洋理工大学(人文社会科学部)

フィリピン

- フィリピン大学ディリマン校

インドネシア

- インドネシア大学
- ガジャマダ大学
- ハサヌティン大学文化科学学部
- 【総合政策学部・総合政策研究科のみ】
- バンドン工科大学土木環境学部
- 【理工学部・理工学研究科のみ】

ベトナム

- ハノイ国民経済大学

カンボジア

- 王立ブンベン大学
- 【総合政策学部・総合政策研究科のみ】

インド

- O.P. ジンダル・グローバル大学
- ラミアア経営大学院

MIDDLE EAST

トルコ

- 中東工科大学

OCEANIA

オーストラリア

- アデレード大学
- スウィンバーン工科大学
- 西オーストラリア大学
- ニューサウスウェールズ大学
- プリンタース大学
- 西シドニー大学
- シドニー工科大学
- セントラルクイーンズランド大学
- ジェームズクック大学

NORTH AMERICA

カナダ

- ニューファンドランドメモリアル大学
- フレージャーバレー大学

アメリカ

- アリゾナ大学
- カリフォルニア州立大学モントレーベイ校
- カリフォルニア大学デイヴィス校
- サンディエゴ州立大学
- セント・トーマス大学
- バデュエ大学
- ハワイ大学ヒロ校
- ハワイ大学マノア校
- 東ネブラスカ州立大学
- ペネディクティン大学
- ミシシッピ大学
- ミネソタ州立大学マンケート校
- ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校
- ノースカロライナ大学アッシュビル校
- ノースカロライナ大学シャーロット校
- フロリダ大学
- チュレーン大学ロースクール
- 【法学部・法学研究科(修士課程のみ)】

メキシコ

- メキシコ国立自治大学(UNAM)
- メキシコ自治工科大学(ITAM)

EUROPE

イギリス

- サセックス大学
- シェフィールド大学
- ヨーク大学
- レスター大学
- エッジヒル大学
- ロンドン大学東洋アフリカ研究学院

アイルランド

- ドーセット カレッジ

イタリア

- ミラノ・ビッコカ大学
- メッシーナ大学工学部
- 【理工学部・理工学研究科のみ】
- ローマ国際大学

マルタ共和国

- マルタ大学

スペイン

- アリカンテ大学
- コルドバ大学
- ボンティフィシア・コミージャス大学

ポーランド

- ウッチ大学
- アダムミツキェヴィチ大学

フランス

- エクス・マルセイユ大学
- トゥールーズ・ジャンジョレス大学
- パリ・ナンテール大学
- パリシテ大学
- リュミエール・リヨン第2大学
- リヨン政治学院
- トゥール大学
- ソルボンヌ・パリ・ノール大学
- ストラスブール大学
- バガンディ・スクール・オブ・ビジネス
- ケッジビジネススクール

ベルギー

- ブリュッセル自由大学
- ルーヴァン・カトリック大学サルブリュッセル校
- ルーヴェン・カトリック大学

オランダ

- フォンティス応用科学大学
- エラスムス・ロッテルダム大学
- (法学部・歴史文化コミュニケーション学部)

スイス

- ジュネーブ大学
- 西スイス応用科学大学

ドイツ

- ヴェルツブルク大学
- オースナブリュック大学
- デュースブルグ大学
- ベルリン自由大学
- ミュンスター大学
- ミュンヘン大学法学部【法学部のみ】
- アーヘン工科大学土木工学部・機械工学部
- 【理工学部・理工学研究科のみ】
- フランクフルト金融経営大学

デンマーク

- コペンハーゲン大学
- 南デンマーク大学

スウェーデン

- ストックホルム大学
- リンネ大学

クロアチア

- ザグレブ大学

- フランス・■イギリス・■アイルランド
- イー・エム・ノルマンディー・ビジネススクール



概要	<p>世界57カ国、350大学以上の高等教育機関のネットワークを持つコンソーシアム(大学連合組織)であるISEP(アイセップ)の加盟校へ留学する制度で、単位取得を目的とし、主に専門科目を履修する留学です。交換留学と同じ時期に学内選考があり、交換留学と併願が可能です。留学先大学はISEPのWebサイトから自身で探する必要がありますが、世界中の加盟校から選択することができます。</p> <p>【ISEP Exchange】 ・派遣学生は、1年または1学期分のProgram Fee(留学先の寮費・食費等)を中央大学に支払い、ISEPには手配料(Application Fee, Placement Fee, Student Insurance Fee)を支払う。 ・中央大学に支払うProgram Feeは、留学先での寮費・食費に充てられるため、現地での寮費・食費の支払いは基本的に不要(ただし、個人的な支出が生じる場合や、留学先によっては別途費用が発生する場合があります)。 ・留学先の授業料は免除。</p> <p>【ISEP Direct】 ・派遣学生は1年または1学期のProgram Fee(留学先の授業料・寮費等)および手配料(Application Fee, Placement Fee, Student Insurance Fee)をISEPに支払う。</p>
留学期間	1学期間または1学年間
留学先	ISEP加盟校の中から選択 ISEP加盟校は右記ISEPのHPから確認
募集人数	【ISEP Exchange】5名程度(春派遣・秋派遣合わせて) 【ISEP Direct】3名程度(春派遣・秋派遣合わせて)

募集要項	【春派遣】留学前年4月頃 【秋派遣】留学前年10月頃
応募時期	【春派遣】留学前年の5月下旬～6月上旬 【秋派遣】留学前年の11月
応募方法	まずは本学長期留学に応募→その後ISEPに本出願
学内選考	・有 ・時期【春派遣】留学前年6月 【秋派遣】留学前年12月上旬～1月末
留学開始	【春派遣】2月～7月(1学期間) 2月～12月(1学年間) 【秋派遣】8、9、10月～12、1、2月(1学期間)、 8、9、10月～翌年5、6、7月(1学年間) ※留学先大学による
学費	【Exchange】中大のみ学費納入 【Direct】留学先及び中大の学費納入
学籍状態	在学

単位認定・継続履修制度について(長期留学共通)

単位認定

本学の留学制度による留学は、留学先での修得単位を本学での修得単位として設定し、本学を卒業することを目的としています。留学期間中に修得した授業科目の単位は、所属する学部・大学院の教授会または大学院の研究科委員会の定める基準に基づき、本学で修得すべき授業科目の単位として認定することができます。

01

60単位を超えない範囲で認定

02

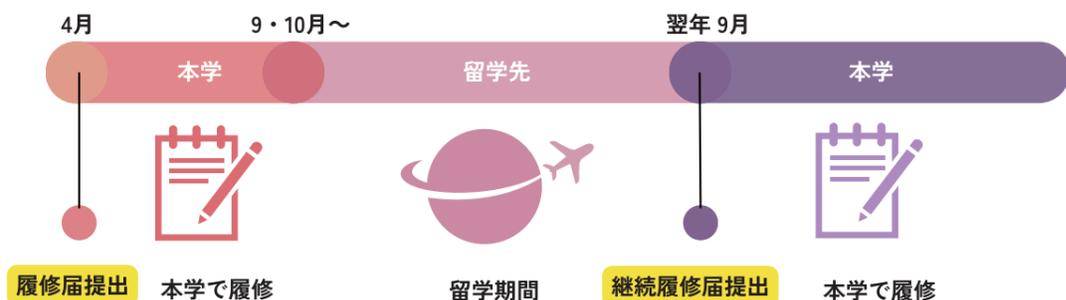
語学科目のみの場合は単位認定をすることができない学部・大学院もあり

03

まずは学部・大学院事務室に確認が必要!

継続履修制度

中央大学における留学出発までの履修が無駄にならないよう便宜を図る制度です。各学部・大学院によって手続き等異なりますので、詳細は事前に各所属学部・大学院事務室にご相談ください。



認定留学

概要	認定留学は交換留学同様、単位認定のある長期留学制度のひとつです。協定校やISEP加盟校の中に留学を希望する学部・コースがなく、他にに行きたい大学がある場合の留学方法です。留学の3か月前までに「国外留学願書(認定留学願)」を所属学部・大学院事務室に提出する必要があります。 ※学費は「中央大学」と「留学先大学」両方に納入する必要があります。 ※留学支援団体を利用する場合、その指示に従ってください。 ※自身の留学が認定留学として認められるか不安な場合は、「国外留学願書(認定留学願)」提出前に早めに学部事務室・大学院事務室にご相談ください。
留学期間	1学期間または1学年間
留学先	各自が選択
募集人数	各自が確認
募集要項	留学支援団体等を通じ各自が確認
応募時期	1学期間または1学年間
応募方法	①留学先より「受け入れ許可書」受取 ②出発の3か月前までに所属学部・大学院事務室へ「国外留学願書(認定留学願)」提出
学内選考	有 ※それぞれの学部・大学院で認定留学の応募条件があります。下記の表を参照してください。
留学開始	各自が確認
学費	「中央大学」と「留学先大学」両方に納入
学籍状態	在学

認定留学の応募条件(所属学部・大学院別)

出願校に入学を許可された場合でも、学部・大学院内の選考・基準を満たさない場合、留学を認められないことがあります。事前によく所属学部・大学院事務室に確認してください。

法学部	<ul style="list-style-type: none"> ●本学に1年以上在学しており、かつ在学1学年について28単位以上修得していること ●学部の国際委員会委員による面接審査あり ●出発日の3か月前までに法学部事務室への申請が必要。ただし、出発予定日が本学の休業期間中にかかる場合は、休業期間の始まる日の2か月前まで
経済学部	<ul style="list-style-type: none"> ●学部の国際交流委員会委員による面接審査あり ●出発日の3か月前までに経済学部事務室への申請が必要 ●出願時に「語学能力検定試験」能力証明書の提出が必要。但し、「語学能力検定試験」を受けていない場合は、その理由書を提出し、教員による推薦状を用意する。なお、学内の「基礎学力試験」がある場合は必ず受けること
商学部	<ul style="list-style-type: none"> ●学部独自の基準あり ●留学開始の時点で本学に1年以上在籍し、かつ在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者 ●出願時における最新のGPAが原則として2.0以上の者 ●次の語学能力を満たす者 英語…TOEFL iBT68点以上またはIELTS5.5以上 ※TOEFL iBTのMy Best Scoreは使用できません ドイツ語…ドイツ語検定試験3級程度 フランス語…フランス語検定3級程度、またはDELFA2取得程度 中国語…HSK4級程度、または中国語検定試験3級程度 スペイン語…スペイン語検定4級程度、またはDELE A2以上の合格者 朝鮮語…ハングル能力検定試験3級程度、または韓国語能力試験(韓国文部部)3級程度 ロシア語…東京ロシア語学院のロシア語能力検定試験3級程度またはロシア語検定試験入門レベル 上記以外の言語…各語学能力証明書
理工学部 基幹理工学部 社会理工学部 先進理工学部	<ul style="list-style-type: none"> ●本学に1年以上在学し、かつ、在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者、または留学までに修得する見込みの者 ●前年度までの通算GPAが、原則として2.0以上の者 ●留学予定大学の授業で必要とされる言語について、原則として次の語学能力を満たしていることが証明できる者 英語…TOEFL iBT58以上またはIELTS5.0以上 ドイツ語…ドイツ語検定試験3級程度 フランス語…フランス語検定試験3級程度 中国語…HSK4級程度または中国語検定試験3級程度 上記以外の言語…上記言語圏が求める語学能力を勘案し、個別に判断する ●出発前に理工三学部事務室および所属学科の交換・認定留学相談担当教員へ事前に確認いただく事項がありますので、出願を検討する場合は、まずは理工三学部事務室へお問い合わせください
文学部	<ul style="list-style-type: none"> ●応募書類として指導教員(専任)の推薦状が必要 ●3か月前までに文学部事務室への申請が必要
総合政策学部	<ul style="list-style-type: none"> ●出願時におけるGPAが原則として2.50以上の者 ●次の語学能力を満たす者 英語…TOEFL iBT 61以上、またはIELTS5.0以上 ドイツ語…ドイツ語検定試験3級合格者で2級合格を目指していること、またはゲーテ・ドイツ語検定試験A2取得以上 フランス語…フランス語検定(DAPF)3級以上、DELTA/DALF A2以上、またはTCFで200点以上 中国語…HSK4級以上、または中国語検定試験3級以上 韓国・朝鮮語…ハングル能力検定試験3級以上、または韓国語能力試験(TOPIK)3級以上 アラビア語…以下の2条件を満たすこと: ①辞書を使ってアラビア語の新聞を読むことができる/②正則アラビア語による簡単な日常会話ができる マレー・インドネシア語…インドネシア語検定試験C級以上、または次の3条件を満たすこと: ①インドネシア語の基本的な文法を習得していること/②身近な事からについてインドネシア語で簡単な会話ができること/③辞書を使えば、ごく普通の読み物が理解でき、自分の意思や関心事について簡単な文が書けること ロシア語…東京ロシア語学院のロシア語能力検定試験3級以上、またはロシア語検定試験(TPKI)基礎レベル(TBY(A2))以上 ペルシア語…以下の4条件を満たすこと: ①ペルシア語文法をほぼ理解していること/②ペルシア文字を読解できること/③ペルシア語による簡単な日常会話ができること/④ペルシア語1、2年次の単位を取得していること、または取得予定であること ヒンディー・ウルドゥー語…以下の3条件を満たすこと: ①ヒンディー語の基礎的会話に支障のない程度の会話力が身につけていること/②基本的な文法をマスターし、中等教育程度の文章を理解できること/③1、2年次のヒンディー・ウルドゥー語の単位を取得していること、または取得予定であること 上記以外の言語…留学希望の申請の都度、教務委員会で審議し、留学条件を満たすか否かを判定する
国際経営学部	<ul style="list-style-type: none"> ●留学開始の時点で、本学に1年以上在学し、かつ、在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者。ただし、特に研究及び教育上成果が得られると認める場合には、この限りではない ●出願時における最新のGPAが原則として2.0以上の者 ●次の語学能力を満たしていることが証明できる者 英語…TOEFL iBT 60点以上(CBT190点以上)又はIELTS 5.0以上 中国語…HSK 4級程度、又は中国語検定試験 3級程度 スペイン語…スペイン語検定 4級程度、又はDELE A2以上の合格者 上記以外の言語…各語学能力証明書
国際情報学部	<ul style="list-style-type: none"> ●出発の3か月前までに申請が必要(夏季・冬季休業期間をささむ場合は休業の2ヶ月前まで) ●英語教員等による面接審査あり ●次の語学能力を満たす者 TOEIC L&R600以上、又はTOEFL iBT61以上、又はIELTS 5.0 英語以外の外国語は語学能力検定試験能力証明書等を提出
大学院	●詳細は大学院事務室(理工学研究科は理工三学部事務室)にお問い合わせください
専門職大学院	●詳細は各専門職大学院事務室にお問い合わせください

3. 短期留学プログラム

■ 単位認定型：短期留学プログラム

春休み・夏休みを利用して協定校附属機関で語学研修を受講するプログラムです。

▼こんな人におすすめ！
いきなり長期留学は不安、はじめは短期で まずは語学力を高めたい
実習や部活があって長期は難しい 海外初挑戦！ 長期留学の費用負担はムリ



短期留学のおススメポイント

協定校附属語学研修機関

協定校附属機関での語学プログラムを受講します

異文化体験もできるプログラム

言語研修だけでなく、アクティビティーやワークショップも開催されます

充実したサポート体制

初めての海外渡航でも安心して参加できます

単位認定あり

要件を満たせばプログラムに応じて2-4単位が付与されます

交流の輪が広がる

他学部はもちろん、現地の人も交友関係を築けます

概要とスケジュール



《夏季プログラム》（約2～4週間）

国・地域	実施大学	言語	参加費用 ※注1	滞在形式
アメリカ	カリフォルニア大学デイヴィス校	英語	約 120 万円	ホームステイ 学生寮 ホテル ※プログラムにより異なります
イギリス	シェフィールド大学		約 100 万円	
ドイツ	テュービンゲン大学	ドイツ語	約 30 万円 + 渡航費	
フランス	トゥールーズ＝ジャンジョレス大学	フランス語	約 80 万円	
オーストラリア	スウィンバーン工科大学	英語	約 70 万円	
韓国	檀国大学	韓国語	約 20 万円 + 渡航費	
	慶熙大学		約 22 万円 + 渡航費	
台湾	国立中央大学	中国語	約 16 万円 + 渡航費	
メキシコ	メキシコ国立自治大学	スペイン語	約 75 万円	

注 1) 未確定のものや外貨建てのものが含まれるため変動の可能性があります。詳細は募集要項を確認してください。「+渡航費」とするプログラムは、現地集合・現地解散です。各自が希望する便を手配していただくため、利用する便により渡航費は個人によって異なります。

《春季プログラム》（約3～4週間）

国・地域	実施大学	言語	参加費用 ※注1	滞在形式
アメリカ	ハワイ大学マノア校	英語	約 65 万円	ホームステイ 学生寮 ホテル ※プログラムにより異なります
	カリフォルニア大学デイヴィス校		約 120 万円	
ニュージーランド	オークランド大学		約 75 万円	
オーストラリア	スウィンバーン工科大学		約 75 万円	
	フリンダース大学	約 75 万円		
スペイン	アリカンテ大学	スペイン語	約 65 万円	
韓国	延世大学	韓国語	約 35 万円 + 渡航費	

注 1) 未確定のものや外貨建てのものが含まれるため変動の可能性があります。詳細は募集要項を確認してください。「+渡航費」とするプログラムは、現地集合・現地解散です。各自が希望する便を手配していただくため、利用する便により渡航費は個人によって異なります。

■ 単位認定なし：国際センター紹介プログラム ※参加費用自己負担

国際センター紹介プログラムは、学外の連携企業等が主催する海外留学プログラムのうち、本学のグローバル人材育成のテーマに資するものとして認定された推奨プログラムです。従来の語学研修ではない海外インターン・海外研修型の短期留学です。主に春休みと夏休みに開催されています。



<p style="text-align: center;">株式会社スパイスアップアカデミア</p> <p>ビジネスと国際貢献を体験できる短期の海外インターンシップを紹介しています。実践的なビジネス疑似体験型の海外研修で、中央大学から 2025 年は 22 名が参加しました。2025 夏季実施プログラム例：2 週間現地でカレー屋を経営。その売り上げで小学校や障がい者施設を支援（タイ・カンボジア）。</p>	<p style="text-align: center;">タイガーモブ株式会社</p> <p>アジア新興国を中心に、アフリカ、南米、中東等世界各国での実践型の海外研修プログラムを提供しています。2025 春季実施プログラム例：◎インドの生活圏・下町などで社会課題に触れる ◎ネパールの孤児院と交流し「貢献する」ことについて、新興国でアクションを起こす意義は何なのかを問う ◎フィンランドで現地の人々との交流を通して、様々な視点から「フィンランドの人々が大切にしている価値観」について考える ◎デンマークの多様性、公平性、包括性 (DESI) をテーマとしたワークショップ、またそれに取り組むコミュニティや教育機関を訪問し、「ともに生きる」とはどういうことかを探る。</p>
<p style="text-align: center;">一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト (GiFT)</p> <p>多様な場づくりを通じたグローバル・シチズンシップの育成を行う教育団体で、主に短期の共創実践留学プログラムを紹介しています。2026 年春季実施プログラム例：マレーシアの社会起業家や、子どもたちと交流し、参加者自身の視点でアイデアを考え、共生社会と教育について学ぶ。</p>	<p style="text-align: center;">キミタビ</p> <p>キミタビは、英語力と社会課題解決力を同時に育成する海外実践型プログラムです。急速な経済発展と社会課題を抱えるカンボジア・ブノンペンを舞台に、学生が英語を「学ぶ」だけでなく「使う」体験を通じて成長することを目指しています。2025 年夏期には 13 日間の日程で実施され、現地の大学生や NGO と協働して社会課題の調査・解決策の立案・実行を英語で行う内容が提供されています。</p>

■ 学外留学団体が紹介するプログラム

国際センターで主催するプログラムの他にも留学をサポートする外部の団体・企業で申し込めるプログラムは EF、wish 等多数あります。中でも wish は多摩キャンパスの生協で申し込みが可能です。

4. 各学部主催海外派遣プログラム(予定)※内容は変更になることがあります。

中央大学では各学部、全学連携教育機構においても独自の留学プログラムを展開しています。語学の修得はもちろん、インターンシップやフィールドワーク等を組み込んだ、多彩なラインナップです。プログラムによっては、他学部が主催するプログラムに参加することも可能です。詳細はウェブページをご確認ください。



担当	プログラム名	科目名	他学部履修可否	対象	派遣先(国・地域名)	内容	渡航時期	期間	単位付与単位認定	奨学金制度
法学部	ILO リサーチプログラム	短期海外プログラム ILO リサーチプログラム(スイス)インターンシップ1(国際)	不可	1年生以上	スイス(ジュネーブ他)	本プログラムは、将来、国際的なキャリア(外交官、国際機関スタッフ、ジャーナリスト、グローバル・ビジネスパーソン、NGOスタッフ等)や国際関係の研究を志す学生を対象に、文献調査や専門家のインタビューなど、二次情報を中心に国際労働問題に関する研究を行う機会を提供する。参加学生は、労働問題に関するテーマについての研究とするために専門家とのやりとりを英語で実行する(最近のテーマ: 児童労働、強制労働などの課題、移住労働、雇用政策、職場におけるジェンダー平等、虐待、身体に及ぼす国際労働基準など)。また、その過程で、異文化理解や共感力、プロアクティブな姿勢、批判的思考、アカデミック・リサーチ・スキル、および実践的な語学力の養成などのグローバル社会で働く上で必要となる汎用的な能力の向上をめざす。	夏季休暇中	1週間	4単位	グローバル・プログラム奨学金
	カンボジア法整備支援と社会開発援助	海外スタディーツアー カンボジア法整備支援と社会開発援助A1カンボジア法整備支援と社会開発援助	不可	1年生以上	カンボジア(ポンペン、シェムリアップ他)	本研修の目的は、現地研修を含むテーマ学習活動を通じて、多様な価値観や考え方を学ぶ方法・キャリアプラン等への理解を深めることである。具体的には、法整備支援と社会開発援助をテーマに、①法整備支援の専門家(JICA 専門家として派遣されている日本人 裁判官・検察官・弁護士)からその現状と課題について学び、②現地各機関・組織(特別法廷、労働仲裁所、憲法院、JICA 事務所、国立法律経済法科大学、NGO や農村部)を訪ね、見学することによって、社会の在り方や社会における法の役割、機能について学ぶ。③国立法律経済法科大学学生(カンボジアにおける法曹部のトップ)との交流の機会を通して意見交換を行います。検察官等による研修、法律事務所訪問、JICA 事務所、NGO 訪問、学生との交流などは、個人の旅行・他団体の研修では得ることが容易ではないものです。本学のネットワークを通してプログラムをデザインすることで、法整備支援と社会開発援助についての政府・政策レベルでの取り組みと、それらの取り組みが現地の住民にどのような意味を持つのか、どのような課題があるのかというトップダウンとボトムアップの両方の視点から社会を考え、振り返り・ディスカッションを通して理解を深めます。	春季休暇中	1~1.5週間程度	2単位	グローバル・プログラム奨学金
経済学部	グローバル・フィールド・スタディーズ	グローバル・フィールド・スタディーズV・VI・VII・VIII	不可	1年生以上	担当教員により異なる	海外における実態調査・研究活動(ゼミと連動)	講座毎に異なるが、夏季および春季休暇中が多い。	2泊3日~2週間程度	1単位	経済学部生は経済学部給付奨学金に出席可
	海外インターンシップ	海外インターンシップ演習・実習	可	2年生以上	インドネシア、タイ、ベトナム、アメリカ	前期(もしくは後期)に半期科目である「海外インターンシップ演習」を履修し、夏季(もしくは冬季)休業期間に「海外インターンシップ実習」を実施。	夏季・冬季休暇中	2~4週間	演習(2単位)・実習(2単位)	経済学部生は経済学部給付奨学金に出席可
商学部	グローバルインターンシップ	グローバル・プロフェッショナル・プログラムB2(グローバルキャリア**II)※上記科目名の**部分には、派遣先の国名が入ります(タイ・ベトナム・オーストラリア・モンゴリア・インド)	可	2年生以上	タイ(バンコク)ベトナム(ホーチミン、ダラット、ハノイ)オーストラリア(シドニー)モンゴル(ウランバートル)インド(ベンガルール)	(タイ)タイのベンチャー経営学部(PIM)の母体であるCP ALLの関連企業で約2週間のインターンシップを経験する。(ベトナム)中央大学・ホーチミン工科大学・同志社大学学生でチームを構成し、人材採用課題を解決に取り組み。(オーストラリア)オーストラリアの企業(現地企業、多国籍企業、または日系企業)で約4週間のインターンシップを行う。(モンゴル)①日系企業を含む現地企業(銀行、金融、通信)で職務経験を体験するビジネス・インターンシップコース、②教育機関(大学、高専、高校)において日本に関心を有するモンゴル人学生等に對して日本語授業や日本語教育担当教員補佐として働く「学生アンバサダーコース」、③国営メディアの日本語通信部門での記者補佐体験コースの3種類を予定している。(インド)ベンガルールに拠点を構えるスタートアップ企業で、1か月間のインターンシップを行う。	夏季休暇中	10日間~4週間	2単位	商学部グローバルインターンシップ奨学金
	グローバル・フィールド・スタディーズ	グローバル・フィールド・スタディーズI・II・III	不可	2年生以上	担当教員により異なる	海外における実態調査、研究活動(ゼミと連動)	担当教員により異なる。	最低2泊3日	1単位	
	Future Global Leaders Program	英語(e2) Future Global Leaders Program	可	全学部生対象	アメリカ(カルフォルニア大学サンディエゴ校)	1週目: 語学研修 2~3週目: 講義受講、施設見学 現地大学院の専任教員から国際経済、政治、法律、リーダーシップ、マネジメント分野のグローバルなトピックに関する講義受講する。 その他、裁判傍聴や市長訪問などの課外授業あり。	春季休暇中	3週間程度	2単位	商学部チャレンジ奨学金(オーバース・プラン)※商学部生のみ
	商学部留学プログラム	Global Study Program	不可	【短期留学】第二外国語圏: 1年生夏季休暇以降 【1セスター留学】英語圏: 2年生秋季学期以降 第二外国語圏: 2年生春季学期以降	英語圏: アメリカ、フィリピン 第二外国語圏: ドイツ、オーストラリア、フランス、スペイン、中国、韓国	主として語学研修 英語圏: 1セスター留学。 第二外国語圏: 1セスター留学と短期留学の2種類がある。	【1セスター留学】春季学期または秋季学期 【短期留学】夏季休暇または春季休暇	英語圏: 1セスター 第二外国語圏: 1セスターまたは短期(3~4週間) 【短期留学】2単位	商学部留学プログラム給付奨学金	
	グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア	スポーツ・ビジネス・プログラムB2(グローバル・ステュデント育成講座短期留学)	可	2年生以上 前提科目あり	ドイツ(デュッセルドルフ)	ドイツ・フンデスリーガ所属のフォルトゥナ・デュッセルドルフにて1週間程度のスポーツ・マネジメント研修を行う。	春季休暇中	1週間程度	2単位	商学部チャレンジ奨学金(オーバース・プラン)明治安田奨学金

担当	プログラム名	科目名	他学部履修可否	対象	派遣先(国・地域名)	内容	渡航時期	期間	単位付与単位認定	奨学金制度
理工学部 基幹理工学部 社会理工学部 先進理工学部	グローバルスタディーズA		不可	1年生以上	・アメリカ(ハワイ大学) ・オーストラリア(西オーストラリア大学)	◆アメリカ・ハワイ 事前研修(3回を予定) 海外研修(ハワイ大学にて3週間程度) 事後研修(報告会1回を予定) ハワイ大学マノア本校で英語語学研修、理工系学生向けプログラム、オフキャンで異文化体験と自然環境観察等 ◆オーストラリア・パース 事前研修(3回を予定) 海外研修(西オーストラリア大学にて4週間程度) 事後研修(報告会1回を予定) 西オーストラリア大学での英語語学研修、理工系学生向けプログラム、異文化体験、ホームステイ等	・夏季休暇中(アメリカ) ・春季休暇中(オーストラリア)	数週間~1か月程度	2単位 (※4年次後期等のプログラム参加の場合、単位付与が認められない場合がありますので事前に理工三学部事務局にご連絡ください。)	理工たくみ奨学金
	グローバルスタディーズB1/BII		不可	1年生以上	・アメリカ(カリフォルニア・シリコンバレー) ・中国(上海理工大学)	◆アメリカ・カリフォルニア 事前研修(3回を予定) 海外研修(カリフォルニア・シリコンバレーにて1週間程度) 事後研修(報告会1回を予定) イノベーションを起こすエコシステムの視察、ハイテク企業訪問、ビジネスプラン作成と発表等 ◆中国・上海 事前授業(3回を予定) 海外研修(上海理工大学にて1~2週間) 事後研修(報告会1回を予定) 上海での企業訪問と上海理工大学での学生交流および語学研修等	・夏季休暇中(アメリカ) ・春季休暇中(アメリカ、中国)	1~2週間程度	1単位 (※4年次後期等のプログラム参加の場合、単位付与が認められない場合がありますので事前に理工三学部事務局にご連絡ください。)	理工留学プログラム給付奨学金
	グローバルインターンシップ		不可	1年生以上	・インドネシア(バンドン工科大学) ・ベトナム(ハノイ/ホーチミン) ・マレーシア(マレーシア工科大学/科学大学) ・インド(ラマリア大学) ・インドネシア(ダルマプルサダ大学)	◆インドネシア(バンドン工科大学) 事前研修(3回を予定) 海外研修(バンドン工科大学にて2~3週間程度) 事後研修(報告会1回を予定) 東南アジアから集まった学生と、2週間の合宿を通して津波や環境問題について議論する。 ◆ベトナム(ハノイ/ホーチミン) 事前研修(3回を予定) 海外研修(ベトナムの受入先企業) 事後研修(報告会1回を予定) 日本企業を中心に、ベトナム人と新入社員同様の業務を行う。 ◆マレーシア(マレーシア工科大学/科学大学) 事前研修(3回を予定) 海外研修(マレーシアの受入先企業、マレーシア工科大学/科学大学) 事後研修(報告会1回を予定) 日本企業を中心に、ベトナム人と新入社員同様の業務を行う。 マレーシア科学大学でも研修を行う。 ◆インド(ラマリア大学) 事前研修(3回を予定) 海外研修(インドの受入先企業) 事後研修(報告会1回を予定) 楽天インド等の企業インターンシップ、ラマリア大学での研修を体験し、インドのスタートアップビジネス文化やテクノロジー開発を体験する。 ◆インドネシア(ダルマプルサダ大学) 事前研修(3回を予定) 海外研修(ダルマプルサダ大学、受入先企業、バリ) 事後研修(報告会1回を予定) ダルマプルサダ大学での研修に加え、企業でのインターンシップ、人気のビーチリゾートバリでSDGsに関する課題解決チャレンジする。	夏季休暇中(インドネシア、インドネシア工科大学)、 ベトナム、マレーシア、インド、インドネシア(ダルマプルサダ大学) 春季休暇中(ベトナム、マレーシア、インド、インドネシア(ダルマプルサダ大学))	2~4週間程度	1単位 (※4年次後期等のプログラム参加の場合、単位付与が認められない場合がありますので事前に理工三学部事務局にご連絡ください。)	理工留学プログラム給付奨学金
文学部	グローバル・スタディーズ		可	1年生以上	韓国、シンガポール・マレーシア、ベトナム、山梨県立富士山世界遺産センター(2024年度実績) ※開講年度・担当教員による	国内外における実態調査、協定校学生との研究交流等	夏季休暇中 春季休暇中	プログラムによるが、概ね1週間以内	1単位	なし
総合政策学部	Field Studies	Field Studies I~VI	不可	1年生以上	インドネシア	海外における実態調査、研究活動	夏季休暇中 春季休暇中	1週間程度	1単位 2単位	学部による補助金制度あり
	外国語研修	外国語研修・II	不可	1年生以上	ドイツ、フランス、中国、ロシア、インドネシア等 担当教員による	外国語研修および文化交流	夏季休暇中 春季休暇中	2~4週間	2単位	学部による補助金制度あり
国際経営学部	ビジネスインターンシップ	(ビジネスインターンシップI-II)	不可	2年生	ベトナム、フィリピン、オーストラリア	現地の企業においてインターンシップ	夏季休暇中 または春季休暇中	4週間程度	2単位	学部による補助金制度あり
	Global Studies	Global Studies (MSU)	不可	1年生・上級生の未履修者	Minnesota State University, Mankato(アメリカ・ミネソタ州)	事前授業(週1回) 短期留学プログラム(夏季休暇期間)	夏季休暇中	3週間	4単位	なし
	Global Studies	Global Studies (CSUEB)	不可	1年生・上級生の未履修者	California State University, East Bay(アメリカ・カリフォルニア州)	事前授業(週1回) 短期留学プログラム(夏季休暇期間)	夏季休暇中	3週間	4単位	なし
	Global Studies	Global Studies (CSI)	不可	1年生・上級生の未履修者	College of Staten Island, The City U. of NY(アメリカ・NY州)	事前授業(週1回) 短期留学プログラム(夏季休暇期間)	夏季休暇中	3週間	4単位	なし
国際情報学部	Global Studies	Global Studies (LIM)	不可	1年生・上級生の未履修者	Universiti Malaya(マレーシア・クワラルンプール)	事前授業(週1回) 短期留学プログラム(夏季休暇期間)	夏季休暇中	3週間	4単位	なし
	ICT留学	ICT留学	不可	1~4年次	オーストラリア・プリズベン クイーンズランド工科大学	事前学修(前期授業期間内) 夏季休業期間の現地派遣	7月下旬~8月下旬	4週間	あり	ICT留学給付奨学金
全学連携教育機構	国際ICTインターンシップ	国際ICTインターンシップ	不可	1~4年次	アメリカ・カリフォルニア カリフォルニア州立大学イーストベイ校	事前学修(後期授業期間内) 春季休業期間の現地派遣	2月上旬~2月下旬	2週間	あり	国際ICTインターンシップ給付奨学金
	グローバルFLP		可	2年生以上	アメリカ・ボストン	自分の問題意識をSDGsに絡めて英語で表現することを目的に、米国ボストンにあるブランダイス大学を訪れ、現地の学生と共同プロジェクトを行うプログラム。	夏季休暇中(9月上旬)	1週間程度	グローバルアクティブラーニング: 1単位、グローバル連携ラーニング: 2単位	最大39,000円の補助金制度あり
	グローバルFLP	専門インターンシップ	可	1年生以上	指定無し(原則インターンシップの受入先は学修の一環として履修生自身に交渉して探してもらいます。なお、前期・後期ともに最大1名まで推薦枠としてロンドン在住の本科目担当講師の企業でインターンシップを行えるロンドン受入のオプションもあります。)	海外の企業において、夏季または春季休暇中に2週間の就業体験を行う。 グローバルFLPの集大成とも言える非常にハードルの高い科目です。	前期: 夏季休暇中 後期: 春季休暇中	2週間	1単位	最大39,000円の補助金制度あり

5. 各制度の比較と留学のロードマップなど

長期留学(交換留学・ISEP留学・認定留学)制度の比較

*各内容は変更になる場合があります

留学制度	交換留学	ISEP留学	認定留学
メリット	長期間留学できる、留学先大学授業料は不要な大学が多い(一部の大学は要支払い)	協定校以外への大学へ留学できる、留学先大学授業料免除型あり	選択肢が広い、所属学部・大学院に申請し留学として認定される必要があるが、学内選考はない
デメリット	準備に時間がかかる	募集枠が少ない、多くの場合学外留学奨学金に応募できない	基本的に全ての手配を自身で行う、留学先と中大両方に授業料納入が必要
窓口	国際センター	国際センター	各学部、各大学院
留学先	協定校	ISEP加盟校	各自が選択
留学期間	1学期間または1学年間		
留学目的	専門分野学修+α		
募集人数	各協定校1名~5名程度	ISEP Exchange 5名程度/ ISEP Direct 3名程度 ※年によって異なる	希望大学に各自確認
GPA要件	【最低要件】学部生:2.00以上、院生:3.00以上 ※協定校が課すGPA要件を満たすこと	【最低要件】学部生:2.00以上、院生:3.00以上 ※自身が志望するISEP加盟校が課すGPA要件を満たすこと	希望大学に各自確認
語学要件	【最低要件】 TOEFL iBT: 59以上 TOEFL ITP: 497以上 IELTS(アカデミックモジュール):5.5以上 ※協定校が課す語学要件を満たすこと	【最低要件】 TOEFL iBT: 59以上 TOEFL ITP: 497以上 IELTS(アカデミックモジュール): 5.5以上 ※自身が志望するISEP加盟校が課す語学要件を満たすこと	希望大学に各自確認
学内選考	有 (ISEPと合わせて第5希望まで志望大学を提出できる)		有(それぞれの学部・大学院で認定留学要件有)
単位認定	有		
学籍状態	在学		
中大の学費	納入		
留学先の学費	原則免除(学費納入の協定校も有)	ISEP Exchangeは免除/ ISEP Directは負担	納入
情報収集	・海外留学ガイドブック ・過去の長期留学募集要項(HP) ・留学報告書(manaba留学infoライブラリー)	・ISEPウェブサイト ・留学報告書(manaba留学infoライブラリー)	留学先の応募要項 *留学支援団体等を通じて認定留学先を調べることが可能
募集要項公開	春派遣: 留学前年の4月頃 秋派遣: 留学前年の10月頃		留学支援団体等を通じ各自確認
留学説明会	春派遣: 留学前年の4月(予定) 秋派遣: 留学前年の10月(予定)		各自確認
応募時期	春派遣: 留学前年の5月下旬~6月上旬 秋派遣: 留学前年の11月		留学支援団体等を通じ各自確認
応募方法	最新の募集要項を確認	まずは本学長期留学に応募 →その後ISEPに本出願	①留学先より「受け入れ許可書」受取 ②出発の3か月前までに所属学部事務室へ「国外留学願書(認定留学願)」提出
面接選考(本学)	有(ただし、学部による)	有(ただし、学部による)	有(ただし、学部による)
選考結果通知	春派遣: 留学前年の7月 秋派遣: 2月	春派遣: 留学前年の7月 秋派遣: 2月	「認定留学願」提出後
留学時期	春派遣: 2月~7月(1学期間)、2月~12月(1学年間) 秋派遣: 8・9・10月~12・1・2月(1学期間)、8・9・10月~翌年5・6・7月(1学年間) ※留学先大学による		各自確認
長期留学支援奨学金への出願	○		
トビタテ!留学JAPANへの出願	○(実践活動を計画する必要あり)		
TOMODACHI住友商事奨学金への出願	○ (アメリカの大学へ留学する学部生のみ)		×
業務スーパーチャンドリーム財団奨学金への出願	○ (語学研修を目的とした留学を除く、GPAや語学要件あり)		×
JASSO海外留学支援制度(協定派遣)への出願	○(GPA要件あり)		×

* ISEP Exchangeの派遣学生は、1年または1学期分のProgram Fee(留学先の寮費・食費等)を中央大学に支払い、ISEPには手配料(Application Fee, Placement Fee, Student Insurance Fee)を支払う。Program Feeは1セメスターあたり64万円(2025年実績)。中央大学に支払うProgram Feeは、留学先での寮費・食費に充てられるため、現地での寮費・食費の支払いは基本的に不要(ただし、個人的な支出が生じる場合や、留学先によっては別途費用が発生する場合がある)。留学先の授業料は免除。
*各学部・大学院独自の奨学金は、各自確認すること

語学留学(休学)、短期留学制度の比較

*各内容は変更になる場合があります

留学制度	語学留学(休学留学)	短期留学
メリット	留学期間や留学先を自分で自由に決められる	気軽に留学ができる、留学先大学授業料免除型あり
デメリット	卒業時期が延びる	学内選考がある、留学期間が短い、現地での自由度が少ない
窓口	各学部、各大学院	国際センター
留学先	各自が選択	協定校
留学期間	各自が選択(例: 1学期間または1学年間)	2週間~1か月
留学目的	語学習得	語学研修+課外活動
募集人数	各自確認	15名~30名程度 (プログラムによる)
GPA要件	各自確認	選考で考慮される
語学要件	各自確認	英語圏の場合TOEIC400点程度が目安 仏・独・西・中国語は既修者のみ 韓国語は要件なし
学内選考	無	有
単位認定	無	有(2単位または4単位)
学籍状態	休学	在学
中大の学費	休学費用納入	納入
留学先の学費	納入	納入(プログラム費等)
情報収集	各自確認	・短期留学募集要項 ・短期留学カラーパンフレット ・留学体験談(HP)
募集要項公開	各自確認	春季: 9月中旬 夏季: 3月中旬
留学説明会	各自確認	春季: 10月上旬 夏季: 4月上旬
応募時期	各自確認	春季: 9月下旬~10月中旬 夏季: 3月下旬~4月上旬
応募方法	所属学部事務室へ所定の期間に「休学願」を提出	C plusアンケート
面接選考(本学)	無	有(ただし、プログラムによる)
選考結果通知	各自確認	春季: 10月中旬 夏季: 4月中旬
留学時期	各自が選択	春季: 2月~3月 夏季: 8月~9月
長期留学支援奨学金への出願	×	×
トビタテ!留学JAPANへの出願	○(実践活動を計画する必要あり)	×
TOMODACHI住友商事奨学金への出願	×	×
業務スーパーチャンドリーム財団奨学金への出願	×	×
JASSO海外留学支援制度(協定派遣)への出願	×	○(GPA要件あり)

6. Voices from Our Students

先輩たちの体験記

交換留学経験者

吉野 英資

経済学部 国際経済学科

- 留学期間 / 2024年8月～2025年5月
- 留学形態 / 交換留学
- 派遣時学年 / 2年次
- 授業使用言語 / 英語



アメリカ 東ネブラスカ州立大学

留学を志した理由

高校生の頃、カナダやイタリアへ留学をする友人がおり、初めて留学制度を明確に認識するようになりました。当時は、コロナ禍だったため、大学での留学を目指し始めました。さらに、大学1年時から参加していたNGO活動において、交換留学を経験した先輩が多く在籍していたことは、留学への関心を一層強める契機となりました。このような身近な経験と環境が重なり、留学を現実的な選択肢として意識するようになりました。

現地での授業について

現地では国際経済学や国際金融学といった専門科目を履修し、授業ではレジュメや論文を事前に読み込み、講義では少なくとも1回は発言することが求められ、積極性が身に付きました。また、帰国後のゼミのプレゼン大会では、留学中に培った論文読解力や議論への積極的な参加を通じて、入賞という成果に貢献できました。日本語文献だけでなく、英語論文に挑戦した事で研究の視野が大きく広がり、研究テーマの深化に繋がりました。

留学を通じて成長したと思う点

留学を通じて、私は新たな価値観を受け入れる姿勢を成長させることができました。サッカークラブでは、異なる文化的背景を持つ仲間と生活を共にし、意見の衝突も経験しました。特に、アメリカ特有の言うべきことははっきり言う文化に触れ、試合後にプレーの意図を巡って指摘を受けた際には戸惑いました。しかし、その仲間が怒っているわけではなく、チームのためだと思って声をかけてくれたことで、率直な対話の大切さを実感しました。

中大で留学をして良かった点

中大で留学をして良かった点は、大きく2つあります。第一に、就職活動において海外への視野が大きく広がったことです。異文化環境で学び生活した経験から、国内外の企業やキャリアをより柔軟に検討できるようになり、自分の可能性を広げることができました。第二に、帰国後のゼミのプレゼン大会で成果を発揮できたことです。留学中に培った論文読解力や積極性を活かした事で、チームの入賞に貢献できました。

松田 たかみ

総合政策学部 国際政策文化学科

- 留学期間 / 2024年9月～2025年6月
- 留学形態 / 交換留学
- 派遣時学年 / 2年次
- 授業使用言語 / フランス語・英語



スイス ジュネーヴ大学

留学を志した理由

中学生の時に県の事業で海外派遣に行ったことがきっかけで、次に海外に行くときは、もっと長く滞在したいと考えようになりました。高校在学時はコロナ禍で海外への渡航が叶わず、大学では絶対に海外へ行く！と決めて中大に入学しました。大学では、留学で何を学ぶか、を考えるようになり、国際政治に興味があり、第二外国語ではフランス語を履修していたことから、スイス・ジュネーヴ大学への留学を決めました。

現地での授業について

現地では国際関係学に関連する授業を多く履修しました。ジュネーヴは、国際連合の欧州本部をはじめとした、国際機関が多くあります。国際機関で働くスタッフによる直接の講義、国際機関でのフィールドワークなど、座学だけでなく、実際に見る・聞くといった学びが多くありました。スイス以外にも世界中の国と地域から集まってくる学生と国際課題についてディスカッションをする機会は、自分の価値観や考え方を大きく変えてくれました。

留学を通じて成長したと思う点

挑戦することを恐れなくなりました。何か新しいことや難しいことにチャレンジするとき、臆病になって、挑戦することをやめようときがありました。ですが、私にとっては、言葉が分からない、文化が違う、気候が違うという環境で一人で1年間生活する留学は大きなチャレンジでした。この留学の経験があるから、他のことが小さなチャレンジに思えるようになり、失敗してもいいから、とにかくチャレンジしてみようという考え方にようになりました。

中大で留学をして良かった点

国際センターから手厚いサポートが受けられるという点です。留学にあたり、事務手続きが大変でした。ですが、国際センターの担当の方が仲介となり、先輩からの情報や現地大学とのやり取りを助けてくれました。現地で充実した生活を送るために、必要なサポートをしていただきました。また、費用面でも学内奨学金、JASSO奨学金、民間奨学金など、多様な支援があり、世界的にも物価が高いスイスでの留学で、奨学金はとも助けられました。



所属していたサッカークラブでの集合写真



Thanksgivingでのホームパーティの写真



国連欧州本部



寮でパーティー

内田 結菜

理工学部 人間総合理工学科

- 留学期間 / 2024年9月～2025年6月
- 留学形態 / 交換留学 (部局間)
- 派遣時学年 / 3年次
- 授業使用言語 / 英語・イタリア語



イタリア メッシーナ大学

留学を志した理由

高校生の頃から留学に興味を抱いていました。その頃はぼんやりと短期留学を考えていましたが、大学生になってから長期のほうがより多くの経験をすることが出来るのではないかと考え、長期留学を選びました。メッシーナ大学への長期留学を通して、留学に行くという長年の夢が叶いました。

現地での授業について

私は土木工学科の授業を履修していました。具体的には、図面を描く授業や地図にまつわる計算をする授業等です。中央大学での勉強内容とは全く異なる内容だったため、英語で新しい分野の勉強をするという貴重な経験をする事が出来ました。放課後にクラスメイトと授業内容の復習をすることも度々あり、それがクラスメイトとの良い交流のきっかけになったように思います。

留学を通じて成長したと思う点

世界各国の学生と交流することが出来たので、視野は確実に広がったように思います。留学から帰ってきてすぐは留学を通して行動力が高まったと感じていましたが、帰国後数カ月経つとそれが嘘のように留学前と同じレベルに戻っていました。そういう意味では、その時々環境に合わせる事が出来る、適応力が高まったと言えるのかもかもしれません。

中大で留学をして良かった点

中央大学は留学希望者向けの制度が整っていることが特徴であると思います。国際センターの方が親身になって相談のつてくださるので、安心して留学をすることが出来ました。中央大学は留学をする学生の人数が多いので、留学予定者・経験者同士で交流を深める機会が複数あることも良い点だと思います。彼らとは留学前や留学中、留学後にも自分の悩みを相談したりしていました。

山本 理生

法学部 法律学科

- 留学期間 / 2024年8月～2025年7月
- 留学形態 / 交換留学
- 派遣時学年 / 3年次
- 授業使用言語 / 英語



デンマーク コペンハーゲン大学

留学を志した理由

海外で暮らすことへの憧れは幼い頃からありましたが、大学に入学した当初は自分が留学に行くとは思っていませんでした。大学2年生の夏、同じ授業をとっていた後輩が自分の将来に真剣に向き合っている姿に刺激を受け、このままポーンとして大学生生活を終わらせていいのかと危機感を持ちました。卒業までにチャレンジしてみたいことを思い浮かべた時、海外で暮らすことを憧れのまま終わらせたくないと思い、留学を決めました。

現地での授業について

私は法学部ですが現地で法律の授業は取らず、デンマークの文化やジェンダーなどの多様性にまつわる授業をとりました。日本が遅れていると言われる福祉や多様性において、先進国だと言われているデンマークで学び、その空気を肌で感じたいというのがコペンハーゲン大学を留学先として選んだ理由だったからです。実際に授業を受け、暮らしてみることでその理由の一部が分かった気がします。

留学を通じて成長したと思う点

一番は精神力だと思います。初めて親元を離れ、友達もいない中で文化も言語も違う人々と新しい交友関係を築いていくのは大変でした。これまで学んだことのない分野の授業を受けたり、やったことのないボランティア活動をするなど、留学期間中は毎日がチャレンジで満ちていました。もちろんたくさん失敗もしました。その経験からちょっとやそっとのことでは動じない精神力が身についたと思います。

中大で留学をして良かった点

先述した留学のきっかけからも分かるように、私はそもそも中央大学に入学していなかったら留学をしていなかったかもしれません。その後輩とその話をしていなければ、留学は憧れのまま終わっていたかもしれません。留学先ではここには書ききれないほど多くのことを学び、考え、感じました。この経験は間違いなく私のこれからの人生に大きく影響を与え、また、その影響は私にとってプラスのものであると信じています。



イタリアで食べたピザ



メッシーナの風景



初めて友達みんなでご飯を食べた時の写真



デンマーク人の友達お手製のシナモンロール

浅井 未蘭

国際情報学部 国際情報学科

- 留学期間 / 2023年8月～2024年6月
- 派遣時学年 / 2年次
- 留学形態 / 交換留学
- 授業使用言語 / 英語



留学を志した理由

小学生の頃から海外旅行や海外ドラマを通じて異文化の面白さに惹かれ、いつか留学することを夢見ていました。そして、大学で国際情報学部(所属し、DX(デジタルトランスフォーメーション)への関心を深めるうちに、デジタル技術の先進国であるデンマークに強い興味を持つようになりました。特に、デンマークは世界のデジタル政府ランキングで1位を誇り、ITを活用した行政や社会インフラが整備され、持続可能な社会づくりを実現しています。また、映画や本で知った「ヒュッグ」という北欧独自の概念を実際に体験し、深く理解したいという思いもありました。このような環境でDX活用と現地生活を体験し、視野を広げ、社会課題解決に挑む力を身につけたいと考えたことが、デンマーク留学を志した理由です。

現地での授業について

歴史を誇るコペンハーゲン大学では、デンマーク文化に加え、テクノロジー経済やプラットフォームカルチャーといった情報・メディア分野を履修しました。特にテクノロジー経済の授業では、情報化社会の発展による恩恵だけでなく、その裏にあるリスクや課題についても多角的な理論を通じて学びました。授業は1回3～4時間と長く、ディスカッションやグループプロジェクトが重視され、プレゼンテーションの機会も豊富にありました。また、参考論文をもとに修士課程の学生も含めたクラスで意見を交わし、意欲的な仲間たちに刺激を受けながら充実した時間を過ごしました。その結果、現地の学生と約2カ月かけて17ページの共同エッセイを完成させるなど貴重な経験を積み、留学を通じて「主体的に考え、粘り強く実行する力」を身につけることができました。



現地の寮で一緒に暮らしていた友人と参加したイベントの写真です。旅行やパーティなど彼らとの思い出はかけがえのないものです。



寒く日照時間の短い冬には、友達と編み物をしながらデンマーク人が大切にしている「ヒュッグ」を堪能しました。

歌川 喜矢

文学部 人文社会学部・ドイツ語文学文化専攻

- 留学期間 / 2024年9月～2025年8月
- 派遣時学年 / 4年次
- 留学形態 / 交換留学
- 授業使用言語 / ドイツ語



留学を志した理由

留学自体に興味を持った理由は、中学や高校の授業で先生方が話してくれる海外の話がとても興味深く、自分も日本の外に出てみたいと思ったから。その中でもドイツを選んだのは、ヨーロッパの歴史と文化の中でも特に近代ドイツの歴史に興味があったから。

現地での授業について

専門科目としては言語学基礎や修辭学基礎を履修した。ドイツ語で行われる講義であったため、導入科目であっても内容についていくのに必死だった。また他にも、ドイツ語を伸ばすためにドイツ語のコミュニケーションの授業などを履修した。その成果もあり、留学の終盤にはドイツ人の友人に「1年で1番ドイツ語が伸びたね」と言われ、とても嬉しかった。

留学を通じて成長したと思う点

意見をはっきり言えるようになった点。ドイツでは自分の意見をちゃんと相手に伝えることが大切であったが、留学の初めの頃は語学力にも自信がなかったため、コミュニケーション不足からフラットメイトとトラブルになることもあった。しかし、順を追って自分の意見を伝えたと、問題を解決することができた。その経験から、今は考えたことを順序立てて相手に伝えることを意識できるようになった。

中大で留学をして良かった点

留学先の国が同じ人がいて、留学の準備期間や留学が始まって間もない頃に、一緒に情報収集をしたり勉強をしたりして、留学に対するモチベーションの維持ができたこと。特に留学が始まった直後は、言語も文化も社会のルールも違う環境にとっても困感したが、その不安も共有できて、かつアドバイスを合える人がいたことはとても心強かった。



フラットメイトとの写真



シュトゥットガルトのスタジアム

渡邊 克誠

国際経営学部 国際経営学科

- 留学期間 / 2024年8月～2025年5月
- 派遣時学年 / 2年次
- 留学形態 / 交換留学
- 授業使用言語 / 英語



留学を志した理由

幼少期から海外に触れる機会が多かったことが原体験となり、高校生の頃には留学を志していた。直接の契機は、より厳しい環境で自らを磨きたいという強い向上心と、将来的にグローバルな活躍を志すキャリア観だ。日本では得られない競争的な場に身を置き、今後の人生を豊かにする新たな経験がしたいと考えた。そこで、世界最高峰の大学での学修と国際的な人脈形成、そして高度な国際感覚の獲得を目的として、留学を決断した。

現地での授業について

ビジネスと情報科学の授業を履修し、極めて高度な学修環境に身を置いた。授業は少人数教育で、双方向的な意見交換が行われた。また、理論だけではなく学びを実社会と結びつける実践と、プレゼンテーションなどのアウトプットが重視されていた。どの授業、試験も要求水準が高かった。徹底した予習復習と現地学生との学び合い、教授への質問を通して理解を深めた。この経験を通じ、専門性を磨くとともに、粘り強さを養った。

留学を通じて成長したと思う点

第一に、未知の環境へ進む行動力と自信を得た点だ。渡航準備から帰国までの全過程が挑戦の連続であり、自ら考え行動し新たな道を切り拓く中で、自信を深めるとともにより大きな目標に向かう意欲が湧いた。第二に、人間的な成長だ。異国での生活では多くの人の親切心に助けられ、素敵な出会いを得た経験から人のつながりの重要性を肌で感じ、他者への感謝と思いやりの心を育むことができた。これらの成長を今後の人生の糧としたい。

中大で留学をして良かった点

第一に、留学の窓口である国際センターの皆さんの対応が非常に手厚かった点だ。留学応募前から親身に相談に乗ってくださり、留学中や留学後のサポート体制も充実していたため、安心して留学生活を送ることができた。第二に、私の所属する国際経営学部では英語での授業が行われているため、留学先での授業への適応が容易だった点も大きい。英語での試験やディスカッションなどに慣れた状態で渡航できたので、スムーズに現地の授業に参加できた。



シンガポールの素敵なご家族とのハイキング



世界で最も美しいと評されるキャンパス

吉村 勇人

商学部 商業・貿易学科

- 留学期間 / 2024年8月～2025年7月
- 派遣時学年 / 5年次
- 留学形態 / 認定留学
- 授業使用言語 / 中国語・英語



留学を志した理由

幼少期から英会話を習っていたため海外で生活してみたいと思っていました。大学で第二外国語として中国語を学び始め、その楽しさに気づき、英語と中国語を同時に学べる環境に魅力を感じました。その中で、二つの語学環境が整っている台湾を留学先として選び、留学を決意しました。

現地での授業について

現地では、移民や人材管理に関する専門科目を英語で履修し、中国語の授業も受講しました。日本と台湾の移民政策の違いや企業における人的管理について理解を深め、人材サービスの観点から研究を進めることができました。語学面でも、中国語は日常会話、英語は議論ができるレベルまで向上しました。

留学を通じて成長したと思う点

成長したと思う点は二点あります。第一に、海外の大学院進学や現地就職など多様な進路を知り、将来の選択肢が広がったと感じております。第二に、英語と中国語で相手の意図をより正確に読み取り、必要な返答ができるようになりました。語学に自信がなく表現に必死だった頃と比べ、相手の思いを読み取り、それに対して的確に答える力が大きく伸びたと感じました。

中大で留学をして良かった点

中央大学の充実した留学制度と、国際センターの長期留学奨学金などの支援を受けられたおかげで、交換留学と認定留学の二度にわたる長期留学を実現することができました。また、台湾では多様な国籍の学生と交流し、同性婚の合法化など日本と異なる価値観に触れ、視野を大きく広げることができました。これらの経験を通して、将来は台湾を軸に進路を考えたいと強く思うようになりました。



ルームメイトと一緒に夜市巡りをしている様子



授業後に通っていたお店で火鍋を囲んでいる様子

留学を経てグローバルに活躍する卒業生からのメッセージ

外務省勤務（現在：在ブラジル日本国大使館三等書記官）
2021年3月法学部政治学科卒業 **河野 公彦**

学生時代の留学について

大学3年次より1学年間ベルギーのルーヴェン・カトリック大学(KU Leuven)に交換留学

大学入学時から在学中に長期留学をしたいと考えていました。当初はアフリカ・ルワンダの大学への私費留学も視野に入れていましたが、当時関心の高かった分野の学術的情報が豊富なベルギーの大学に行くことを決心し、中央大学と提携校であったKU Leuvenに留学しました。同大学は研究機関として大変充実しており、開発学、外交政策論、武力紛争に関する事例研究等、幅広く学習することができました。そして留学を通して、日本を代表し国益を守る仕事に就きたいと考えるようになり、帰国後に公務員試験を受験しました。また、留学中に親しくなった友人と今でも連絡を取り合っており、2022年から2年間ポルトガルで勤務した際には、数年ぶりに再会することができ、大変貴重な友人を作ることができました。

現在のお仕事について

現在は外務省職員として、2024年9月から在ブラジル日本国大使館で勤務しています。それ以前は在ポルトガル日本国大使館外交官補として2年間ポルトガルで研修に従事していました。留学の経験がポルトガル及びブラジルでの勤務で公私ともに活かされていると感じています。ポルトガルでの研修中は、コインブラ大学、リスボン大学で勉強していましたが、ベルギーでの留学で異なるバックグラウンドを持つ友人らと知り合い、海外の文化や環境に適応する経験をすでにしていたので、ポルトガルでの海外生活では非常にスムーズに適応することができました。

現在の仕事では、カウンターパートとして交流のある他国の外交官の中でKU Leuven出身者と知り合うこともあり、人脈形成の観点からも留学経験が役に立っています。また、仕事でポルトガル語と英語を頻繁に使用するので、英語力を鍛えることができたベルギー留学が現在の仕事に活きていると実感しています。

在学生へメッセージ

中央大学は留学制度や長期留学給付型奨学金等、学生をサポートする体制が非常に充実しています。在学生の皆さんには、ぜひそれらの機会を利用して充実した学生生活を送っていただきたいと思います。応援しています！



外資系化粧品メーカー勤務
2018年3月 理工学部人間総合理工学科卒業 **長谷川 ゆか**

UC Davisで踏み出した第一歩

もともと食品系に興味があったこともあり、カリフォルニア大学デイヴィス校に食品科学専攻として留学しました。なかでも日本ではあまり学べない官能科学(Sensory Science)を学びたく、学業と並行してDavis Sensory Instituteという研究所でインターンとして働きました。官能科学は、人の五感を使って製品を評価する分野です。この研究所で共同研究を行い、アメリカのジャーナルに論文投稿も経験しました。また、この時期はトビタテ留学ジャパンに採択していただき、金銭面で支援いただいただけでなく、刺激的な人脈も構築することができました。

オランダの大学院 修士課程に進学

官能科学をより体系的に学びたいと考え、卒業後はオランダにあるワーヘニンゲン大学(Wageningen University & Research)の修士課程に進みました。アメリカで1年過ごした経験とそこで培った自信から、オランダでの生活にあまり不安もなかったのを覚えています。1年目は授業とグループワーク、2年目前半は修士論文、後半は食品会社Kraft Heinzの研究開発でインターンとして働きました。

留学の学びを活かしたキャリア

帰国後は、マーケティングリサーチ業界で日系・外資と合わせて3年間働きました。人が感じることを定量的に分析するというスキルを活かし、クライアントのマーケティング課題に取り組むのはとても充実した経験でした。留学中の官能科学の学びと経験を買っていただき、現在は化粧品メーカーの研究開発にて、官能評価の仕事をしています。学びを活かせること、よりよい化粧品の開発に貢献できることにやりがいを感じながら、インターナショナルな環境で日々励んでいます。

在学生へのメッセージ

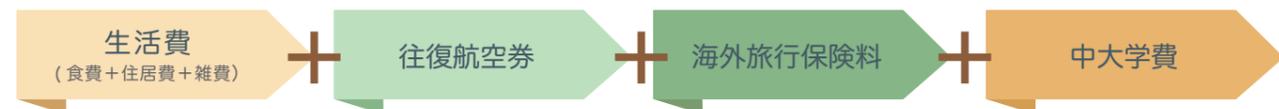
- ・理系で留学をすると、みんなと一緒に卒業できないのでは？と思われる方もいるかもしれませんが。私は3-4年生の1年間留学しましたが、単位変換と4年後期で3年の授業を取り合計4年で理工学部を卒業しています。もしかしたら、学科による都合もあるかもしれませんが、所属のご担当者に相談してみてください。
- ・海外の大学院進学を少しでも考えている方は、ぜひ、学部在籍中に交換留学制度を活用してみてください。半年、1年と過ごしてみることで、進学に向けての自信につながるかもしれませんし、海外にこだわることはないなどといういい意味で理想を手放すことにもつながるかもしれません。どちらにしても有意義だと思います。
- ・様々な国の人と学び、遊び、働いた経験は、現在も語学力だけではない自分の財産になっています。みなさんもそのような経験ができるよう応援しています！



7. その他

交換留学・ISEP留学の費用について

交換留学をする場合、下記の費用を準備する必要があります。早めに資金計画を立てましょう。



留学費用は、行く時期、国・地域、為替レートや個人の生活レベルによって異なりますが、下記費用例を参考にしてください。また、各協定校の必要経費については、過年度長期留学募集要項「協定校別募集条件一覧」の各協定校「経費」の部分で確認できます。

秋派遣

アメリカへの交換留学(学費納入型・約9か月)

往復航空券	30万円
海外旅行保険	9万円
食費	9万円/月
住居費	15万円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	6万/月
小計(留学先学費以外)	309万円
留学先学費	165万円
合計	約474万円

※留学先学費が免除の協定校もあります

イギリスへの交換留学(約9か月)

往復航空券	30万円
海外旅行保険	9万円
食費	4万円/月
住居費	14万円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	2万円/月
留学先学費	免除
合計	約219万円

デンマークへの交換留学(約10か月)

往復航空券	40万円
海外旅行保険	10万円
食費	4万5千円/月
住居費	9万円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	1万1千円/月
留学先学費	免除
合計	約196万円

マレーシアへの交換留学(約11か月)

往復航空券	15万円
海外旅行保険	11万円
食費	1万8千円/月
住居費	2万円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	2万円/月
留学先学費	免除
合計	約89万8千円

アメリカへのISEP留学(約10か月)

往復航空券	30万円
海外旅行保険	10万円
Program Fee(食費・住居費)	128万円
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	7万5千円/月
留学先学費	免除
合計	約243万円



※金額は2024年レートでの円換算です。
 ※実際の費用は行く時期、国・地域、為替レートによって異なります。
 ※別途、中央大学への授業料納入が必要です。留学先学費の納入が必要な場合があります。
 ※交際費は含まれていません。

台湾への交換留学(約10か月)

往復航空券	10万円
海外旅行保険	10万円
食費	3万/月
住居費	4万5千円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	1万1千円/月
留学先学費	免除
合計	約106万円

ドイツへの交換留学(約11か月)

往復航空券	25万円
海外旅行保険	11万円
食費	3万6千円/月
住居費	7万6千円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	3万2千円/月
留学先学費	免除
合計	約194万4千円

春派遣

オーストラリアへの交換留学(約9か月)

往復航空券	30万円
海外旅行保険	9万円
食費	5万円/月
住居費	12万円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	1万5千円/月
留学先学費	免除
合計	約205万5千円

韓国への交換留学(約10か月)

往復航空券	25万円
海外旅行保険	10万円
食費	4万4千円/月
住居費	4万4千円/月
その他(通信料、交通費、雑費、図書費等)	1万円/月
留学先学費	免除
合計	約133万円

留学はどうしてもお金がかかってしまうけど、出願可能な奨学金制度等を利用して、自己負担額を減らそう！



Scholarship

留学のための奨学金

1. 長期留学支援奨学金

長期留学(交換留学・ISEP留学・認定留学)の制度を利用して留学する学生が出願可能です。
今後支援内容等が変更になる可能性があります。詳細は別途発行する募集要項にて必ず確認してください。

留学形態	給付金額	給付人数	選考方法
交換留学 ISEP留学(Exchange) ISEP留学(Direct) 認定留学 ダブルディグリー	【北米・欧州・中米・オセアニアなど】 1年間:50万円 1 Semester:25万円 【アジア】1年間:30万円 1 Semester:15万円	秋派遣: 80名程度 春派遣: 10名程度	学業成績や留学への意欲等を基準に 選考

※他の奨学金との併給について、「中央大学外国人留学生給付奨学金」「予約型留学奨学金」を除く、学内の給付奨学金との併給は可。学外奨学金については、海外留学支援奨学金及び協定校等から支給される奨学金との併給は可。ただし、派遣年度の所属学部・大学院の本学授業料(大学院生:在学料)及び教育充実費(実験実習料)を超える場合は不可。

※JASSO海外留学支援制度(協定派遣)との併給は可(ただし、JASSO規程により本奨学金の給付金額はJASSO海外留学支援制度(協定派遣)給付金額を上回ることはいけません)。

2. 予約型留学奨学金(2027年度秋派遣・2028年度春派遣対象)

2026年度より募集する新たな奨学金です。募集要項は国際センターHPに掲載します。募集期間や併給に関する詳細は、要項にてご確認ください。

対象者	給付金額	給付人数	選考方法(予定)
長期留学(交換留学・ISEP留学・認定留学)制度にて留学を希望する者 ※交換留学応募前に本奨学金の募集予定	【北米・欧州・中米・オセアニアなど】 1年間:留学年度1学年分の本学所属学部・大学院の授業料(在学料)および教育充実費(実験実習料)相当額 1 Semester:上記の1/2相当額 【アジア】1年間:50万円 1 Semester:25万円	2027年秋派遣: 10名程度 2028年春派遣: 若干名(2~3名)	学業成績や留学への意欲等を基準に選考

3. ファーストチャレンジ(短期留学)奨学金

2026年度より募集する新たな奨学金です。募集要項は国際センターHPに掲載します。募集期間や併給に関する詳細は、要項にてご確認ください。

対象者	給付金額	給付人数	選考方法(予定)
学部間共通科目「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ/Ⅲ・Ⅳ」履修者で夏季または春季短期留学プログラム参加者	10万円	夏季:30名程度 春季:30名程度	学業成績や留学への意欲等を基準に選考(応募にあたり過去の留学経験の有無は問わないが、留学経験のない学生を優先して選考する)。

4. JASSO 海外留学支援制度(協定派遣)* 交換留学生のみ出願可

中央大学は2026年度日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)の下記プログラムに採択されました。奨学金の応募情報は対象者に2026年4月頃お知らせします。応募情報が出ましたらぜひご応募ください。

2026年度 募集予定プログラム

奨学金名称	支援対象	支援内容	2025年度採用実績
北米留学奨学金	アメリカ・カナダの大学での学修活動を行う留学を支援	奨学金(月額): 12万円/11万円/9万円/8万円 ※1 留学準備金: 1万円 ※2	17名
グローバル・アントレプレナーシップ奨学金	留学中にビジネス分野での活動を想定した学修活動を行う留学を支援		4名
欧州留学奨学金	欧州の大学での学修活動を行う留学を支援		30名
アジア・オセアニア留学奨学金	アジア・オセアニアの大学での学修活動を行う留学を支援		18名
サステナブル社会実現PBL型留学奨学金	留学中に、サステナブルな社会を実現するために、その地域や国が抱える諸問題を複眼的にアプローチし解決策を考察し、その成果をプロジェクトレポートとしてまとめるPBL型留学を支援	※1 留学先国・地域により異なる ※2 家計基準・派遣期間により異なる	6名
短期留学奨学金	学部間共通科目「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ/Ⅲ・Ⅳ」(夏季休業に実施)で語学研修に参加する学生を支援		37名

※国際センターが募集する「長期留学支援奨学金」と併給が可能です。

※本制度以外の派遣プログラム参加のための奨学金等(渡航に係る費用及び返済が必要な貸与奨学金や学資ローン)は含まれない)を受け、当該奨学金の支給月額(複数の団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額)本制度による奨学金月額を超えないこと。

5. 学部別の奨学金

学部	奨学金名称	学部	奨学金名称
法学部	グローバル・プログラム奨学金	文学部	短期留学プログラム給付奨学金
	増島記念奨学・奨励給付奨学金		長期留学奨励奨学金
	やる気応援奨学金(一般部門・海外語学研修部門・長期海外研修部門)		フランス語圏派遣留学生特別奨学金(卒業生篤志家寄付)
経済学部	グローバル人材育成奨学金		
商学部	商学部 グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア特別奨学金(明治安田寄付金)	国際経営学部	長期留学・海外インターンシップチャレンジ奨学金
	商学部 グローバルインターンシップ奨学金	国際情報学部	ICT 留学給付奨学金
	商学部 留学プログラム給付奨学金(短期留学)		国際 ICT インターンシップ給付奨学金
	商学部 留学プログラム給付奨学金(1 Semester留学)		
理工学部 基幹理工学部 社会理工学部 先進理工学部	理工たくみ奨学金	理工学研究科	理工たくみ奨学金
	理工学部 チャレンジ奨学金(オーバーシーズ・プラン)		
	理工留学プログラム給付奨学金(短期留学)		

6. 学外の海外留学奨学金

留学形態や留学先、プログラム内容によって、出願可能な奨学金は異なります。応募回数や応募期間が定められているため、早くから情報収集することが重要です。下記は、2026年度募集条件に基づいた情報であるため、変更になる場合があります。随時、確認してください。

奨学金制度	支援対象(諸条件あり)	支援内容	[参考]情報収集のためのQRコード	[参考]学内応募期間	出願できる留学形態	他の留学奨学金との併給可否	2025年度採用実績
TOMODACHI 住友商事奨学金プログラム	アメリカの大学へ1年間交換留学する学部生対象	年間180万円		2026年1月下旬~2月初旬	交換留学	×	1名
業務スーパー ジャパンドリーム財団奨学金	語学研修を含まない交換留学のみ対象	月額150,000円~200,000円 ※他に留学一時金も給付あり		・1回目募集: 2025年12月初旬~2026年1月中旬 ・2回目: 2026年6月初旬~2026年7月中旬	交換留学	×	10名
トビタテ!留学JAPAN	実践活動を計画する必要あり	留学先国・地域、家計基準により異なる。詳細はトビタテ公式の募集要項参照。		2026年2月初旬	交換留学・ISEP留学・認定留学など	○条件あり*	1名
東京グローバル・パスポート	生計維持者が引き続き1年以上都内に住所を有している者(短期コースと中長期コースで募集、留学目的に沿った探求活動を計画する必要あり)	短期コース:最大90万円 中長期コース: 最大35万円(渡航費等準備金)、 最大100万円(授業料)、 最大15万円/月(現地活動費)		2026年1月6日~1月30日	交換留学・ISEP留学・認定留学・短期留学など	×	—

*留学中に行うインターンシップ等の報酬や他団体等から留学のための奨学金を受ける場合は、その平均月額(総額を留学起算の月数で除した金額)が、本制度による奨学金月額を超えない者。他団体等から奨学金を受ける場合、奨学金支給団体側が本制度の奨学金などとの併給を認めない場合があるので、各自当該団体に確認が必要。「海外留学支援制度(協定派遣、学部学位取得型、大学院学位取得型)」との併給は不可。

7. 留学をサポートする奨学金などの情報を収集しよう!

上記以外にも多種多様な奨学金があります。詳細は奨学金検索サイトをご参照ください。

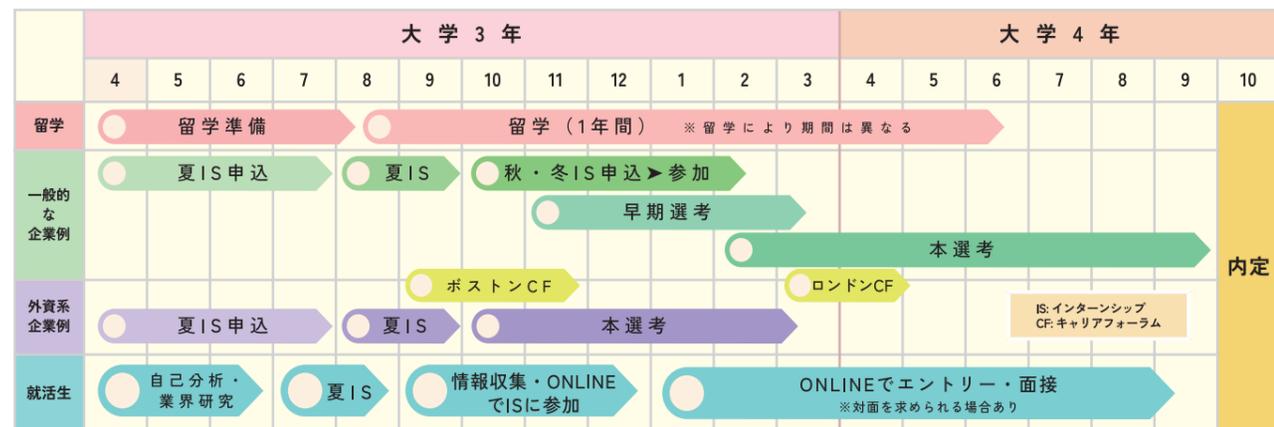
ホームページ名称	関連 URL	QR コード
ガクシー	https://gaxi.jp/	
JASSO 海外留学奨学金検索HP	https://ryugaku.jasso.go.jp/form/search.php?f=scholarship_abroad.html	
トビタテ!留学JAPAN 留学奨学金検索HP	https://tobitate-mext.jasso.go.jp/scholarshipsearch/	
中大の奨学課のHP	https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/outbound/	

Job hunting

就職活動について (情報提供：中央大学キャリアセンター)

3年秋から留学する場合

3年次秋派遣以降に留学される方は、留学が就職活動の時期と重なる場合があります。留学と就活をどのように平行して進めていくか、以下の例を参考にしてください。



【就職活動スケジュール例】

3年生1月～企業の採用広報活動本格化、Webエントリー開始、企業説明会への参加、ES提出等

4年生4月～選考 ※スケジュールは企業によって異なり、3年生秋頃開始の企業もあります。

就職活動を行う学生は、上記のスケジュールを考慮しながら、自己分析、企業研究(卒業生訪問等)、履歴書・エントリーシート作成、筆記/面接試験対策を行っていく必要があります。ただし、企業によっては上記のスケジュールとは異なる流れで行う場合もあります。志望企業の採用スケジュールは、常に把握しておく心がけましょう。また、次年度以降に就職活動を行う場合でも、志望する業界や企業が現時点でどのようなスケジュールで採用活動をおこなっているかを事前に調べておくと、留学後の就職活動についても見通しが立てやすくなります。

留学前にできること

留学中は忙しくなるので、適性試験対策(SPI3、玉手箱等)、自己分析、企業・業界研究を留学前に進めましょう。また、夏に短期間のオープン・カンパニーやインターンシップに参加してから留学に行くのも良いでしょう。

留学中にできること

留学期間中は学業に集中することが求められていますが同時並行で就職活動を行うこともできます。オンラインでエントリーし、面接を受けたり(対面を求められることもあります)渡航先で実施されるキャリアフォーラムに参加したりしてもよいかもしれません。異文化経験を「強み」として整理しておくことが大切です。

帰国後にできること

帰国後も「留学から帰国される学生向けの合同企業説明会」などが実施されます。以下に中大生と企業のマッチングイベントの一例を紹介します。キャリアセンターの個別相談やイベントを活用してください。

ジョブチャレンジ

対象：4年・院2年 時期：6月～12月頃

- 説明会+面接等選考を実施
- 就職活動継続中の学生のほか、資格試験や公務員志望から民間就職へ変更する学生に対応

卒業するまで
手厚く就職支援!



就職活動

帰国時期が3年生の1月以降の場合は、適性試験対策、自己分析・企業研究など、留学前や留学先でもできる準備をし、帰国後すぐに就職活動が始められるようにしておきましょう。下記に留学期間中にできる就職活動の準備例を示しますので、ぜひ参考に頂き、着実に準備を進めてください。また、留学前にキャリアセンターが実施しているプログラムに参加して、就職活動について理解をしておきましょう。

01 ホームページを活用した企業研究

多くの企業は、自社のホームページに採用情報のページを設けており、企業理念や事業内容、先輩社員の紹介など、採用に関するコンテンツを閲覧することができます。留学先からでも日本の企業・機関のホームページにアクセスできる環境を整えることで、企業について知ることはできますので、志望する企業については必ず留学前から調べておきましょう。

02 就職情報サイトの活用・関心のある企業へのエントリー、オープン・カンパニーやインターンシップ参加

多くの企業は、就職情報サイトを活用して採用活動を行うため、就職情報サイトへの登録は必要不可欠です。登録自体は、就職情報サイトがプレオープンする3年生から可能(その時期は、オープン・カンパニーやインターンシップの情報が多い)です。できるだけ早い時期に登録し、就職情報サイトの使い方に慣れ、オープン・カンパニーやインターンシップにも積極的に参加しましょう。現在は、オンラインで参加可能なプログラムもあります。企業・業界理解を深め、就業意欲を創造しましょう。

03 留学先での企業訪問

留学先に、日本企業の海外現地支社、あるいは日本法人を有する外資系企業がある場合は、企業訪問をしてみましょう。企業訪問をすることで、その会社の事業や今後の方向性など、働き方を具体的にイメージできるようになるのでお勧めです。そのほか、留学生を対象に現地またはオンラインで開催されるキャリアフォーラムなどのイベント(ポストンキャリアフォーラム等)もあります。企業との接点を持つ機会は留学先でもありますので、ぜひ積極的に行動しましょう。

04 自己分析、業界研究、適性試験対策

自己分析や業界研究・企業研究は留学先でもおこなうことができます。就職活動は、「自分」のことを企業に伝える場です。そのためにも、「自分を知ること」と「相手(=企業)を知ること」は、早めから取り組みましょう。また、人気企業のほとんどがSPI3や玉手箱等の適性試験を課しています。問題集を繰り返し解くなど対策が必要です。

留学は就活に有利か？

産業構造の変化や、企業の国際化促進などの要因により、企業は海外でも活躍できる人材を求めています。しかし、留学経験を持つ人やTOEIC/TOEFL等の点数が高い人も年々増えているため、「留学した」という経験だけで、無条件に就職活動が有利になるという時代ではありません。ただし、異文化のなかで生活するという経験は、単に語学の習得に留まらず、異なる背景や価値観をもつ人々と、コミュニケーションを通じて関係を築き、成長できるチャンスであることは間違いありません。就職活動では、留学という経験を通して自分がどう成長したか、ということ意識して伝えるとよいでしょう。

個人面談の予約、イベントの参加予約は「Cナビ」から!

Cナビ▶▶



外国語講座について

国外留学を目指す皆さんにとって、欠かすことのできない語学強化。国際センターでは、春季・夏季休暇中と授業期間中(前期・後期)にさまざまな課外講座を実施し、自慢の講師陣が豊富なノウハウをもとに、皆さんの語学学習を徹底的にサポートします。中大生のみならず、大学の補助により低価格の受講料で受講することができますので、留学・資格取得・海外インターンシップ・就職活動などに是非お役立てください。



外国語講座のおすすめポイント

POINT 01 充実の講師陣

TOEIC講座では通称満点講師を含む本学の専任講師陣がセッション毎に異なる攻略法を惜しみなく伝授。TOEFL/IELTS講座では、高品質かつ実践的な参加型学習プログラムを通して解法テクニックを効率的に伝授します。

POINT 02 スコアアップ実績

受講後に実施するテストで受講成果を確認することができます。本学に実施しているTOEICテストでは、講座受講生のうち約70%がスコアアップ。そのうち約30%は100点以上のスコアアップを果たしています。

POINT 03 納得の満足度

受講アンケート結果では満足度平均4.0点という高い満足結果が得られており、全体のレポート受講率は約30%です。また、交換留学(英語圏)に出発する学生のうち、約40%の学生がTOEFL/IELTS講座を受講しています。

POINT 04 絶対お得な受講料

大学の補助により、充実のカリキュラムを安価な受講料で学ぶことができます。また、法人団体割引により、提携先のスタディサプリENGLISHやDMIA研究会などの民間サービスを大変お得な受講料で提供しています。

TOEFL / IELTS講座

留学のために必要となるTOEFLまたはIELTS試験のスコア取得サポートを目的とした講座です。講師やプログラムなど、運営は英語指導に定評がある語学教育専門機関が担当します。スコアアップ攻略法を効率的に学び英語の4技能をバランス良く高め、留学前だけでなく、留学後も役立つ英語力を養うことを目指しています。募集期間など詳細はQRコードから国際センターのHPをご確認ください。

レベル	コース名	受講料	QRコード
初・中級	TOEFL・IELTS講座 基礎コース	20,000円(税込)	
上級	TOEFL講座 攻略コース	20,000円(税込)	
上級	IELTS講座 攻略コース	20,000円(税込)	

※開催は年4回。期間中週2回100分授業を受講する春学期・秋学期、5日間連続で終日学が春・夏期の集中講座から選択できます。期間連続での受講も可。いずれも授業時間は合計1600分です。

受講生の声 法学部 F.Sさん

講師の方はIELTSの試験構成から教えてくださり、この試験に特化した4技能の解き方や時間配分も伝授していただけます。また、留学という同じ目標を持った方々と勉強できるので、高いモチベーションで英語学習に取り組むことができました。効率的にスコアを伸ばせる上に価格も安いので本当におすすめです！IELTSすらも知らないところからのスタートでしたが、この講座のおかげで留学の基準を満たすことができました。ぜひ受講してみてください！



DMM英会話

断然お得！オンライン英会話を団体割引価格で提供

※2026年度の申込受付は5カ月コースが4・9月。6月申込受付の3カ月コースもあります。

スタンダードプラン

5カ月コース 18,500円
月あたり3,700円(通常6,980円)

47% OFF

プラスネイティブプラン

5カ月コース 57,500円
月あたり11,500円(通常22,880円)

50% OFF



お問合せ先 国際センター事務室 外国語講座担当 TEL: 042-674-2221/MAIL: ic-gogaku-grp アットマーク g.chuo-u.ac.jp

学内国際交流団体・学内留学応援団体について

》》 G² (Gスクエア) 学内国際交流団体



学内(多摩キャンパスヒルトップ2階)に居ながら異文化や多様性に触れることのできる国際的な人材育成のきっかけ作りの場所として、中央大学在学生在が参加可能な「国際交流・異文化理解に関するイベント」や「学生同士の言語交換を目的とするランゲージ・ラボ(ランラボ)」を開催しています。Gスクエアの活動情報はInstagram「中央大学Gスクエア(chuog2)」で発信していますので、お気軽にご参加ください。

》》 SIPS(シップス) 学内留学応援団体



中央大学留学応援団「SIPS(シップス)」は、留学機運醸成の取り組みとして、留学経験者の学生・職員が一体となり活動している国際センター公認の留学支援団体です。メンバーの留学先や出身学部は多岐にわたり、幅広く多様な留学体験談の蓄積がある事がSIPSの強みです。その強みを活かして、留学に興味はあるものの具体的な情報が分からない学生に向けて相談会イベントを開催したり、留学経験者と相談者を繋ぐ活動を行ったりしています。SIPSが窓口となる「SIPS留学相談ステーション」では、30名以上のアドバイザーから、自分に合った先輩を選んで相談可能です。Webexによる30分～1時間のオンライン面談で、自宅から参加できますので、是非お気軽にご利用ください。

留学イベント

国際センター
主催

留学イベント Calendar

国際センターでは年間様々な留学イベントを開催しています。お気軽にご参加下さい。
内容が変更になることがあります。

- ・留学全般説明会@多摩キャンパス
- ・留学全般説明会&相談会@後楽園キャンパス
- ・留学全般説明会&相談会@茗荷谷キャンパス



4月

Let's study ABROAD!!

5月

・留学希望者のための就活ガイダンス
via オンライン



6月

- ・留学経験者相談会@多摩キャンパス



7月

・留学経験者相談会@多摩キャンパス



9月

- ・留学全般説明会&相談会@茗荷谷キャンパス



10月

- ・留学全般説明会&相談会 @後楽園キャンパス
- ・留学全般説明会&相談会 @市ヶ谷田町キャンパス
- ・秋派遣長期留学募集説明会 @多摩キャンパス
- ・秋派遣長期留学募集説明会&相談会 @後楽園キャンパス
- ・秋派遣長期留学募集説明会&相談会 @茗荷谷キャンパス

11月

- ・留学経験者相談会@多摩キャンパス
- ・留学希望者のための就活ガイダンス via オンライン



海外留学FAQ

その他のFAQはこちら



● 長期留学全般について

- Q** 留学期間は1学期間と1学年間のどちらかを選べますか？
- A** はい、どちらかを選択できます。ただし、1学期間の留学は留学先大学の前期(秋派遣の場合は8~10月)のみ可能とします。
- Q** 長期留学(交換留学・ISEP留学)の場合、中央大学と留学先大学の両方で学費を支払う必要はありますか？
- A** 長期留学(交換留学・ISEP留学)は、中央大学の学費を支払う必要があります。留学先大学の学費は原則として免除となります。但し、アメリカ、カナダの協定校の一部は、留学先学費全額または一部納入をする必要がありますので注意してください。ISEP Exchangeは、留学先学費は免除となります。ISEP Directは留学先学費を支払う必要があります。
- Q** 長期留学(1学期・1年)する場合、休学する必要がありますか？1年間卒業が伸びてしまいますか？
- A** 長期留学制度(交換留学・ISEP留学・認定留学)を利用して留学する場合は、本学に在籍した状態で留学に行くため、休学する必要はありません。留学期間中に取得した単位も、本学の単位として認定対象となります。よって、本学の授業で取得した単位と留学中の単位を合計し、卒業に必要な単位を満たすことができれば、4年間(学部の場合)で卒業は可能です。それ以外の方法で留学し、留学期間が中央大学の学期と重複する場合、休学が必要になることがあります。所属学部・大学院事務室にご相談ください。

- Q** 交換留学とISEP留学の違いは何ですか？
- A** 交換留学とは協定校への留学を指します。対してISEP留学はISEP加盟大学の中から選択した1校へ留学することになります。どちらも長期留学応募期間内に応募ください。
なお、2026年秋派遣の場合、ISEP Exchangeの派遣予定者は7名です。本学での長期留学応募の段階では、ISEP加盟校から1校選んで応募をしてください。本学の選考でISEP Exchangeへ推薦されることが決まった後、ISEPに本出願することになります。その際にISEP加盟校から複数の大学を選択します。選択した内の1校に留学先が決まります。ISEP留学は協定校への留学(交換留学)ではないので、交換留学を対象としている奨学金(JASSO海外留学支援制度協定派遣や業務スーパー奨学金など)に応募できません。
- Q** 長期留学と教職の両立はできますか？
- A** 教職課程を履修する場合、スケジュール上4年間での卒業は難しくなります。詳細は教職事務室にお尋ねください。
- Q** 交換留学で1セメスター留学予定です。留学前や留学を開始した後、留学期間を1学年間に延長することはできますか？
- A** 留学期間が1セメスターの学生が1学年間への延長を希望する場合は、第2セメスター開始の約3か月前までに「留学期間延長願」を所属学部・大学院及び国際センターへ提出してください。その後、国際センターによる協定校との調整を経て延長が可能であることが確認された場合には、当該学生が所属する学部または大学院において、延長の可否を決定します。許可された場合には留学期間を延長することができます。

● 留学先大学での履修について

- Q** 留学先での履修要件とは何ですか？長期留学では留学先での学部や授業は選べますか？中央大学での専攻以外の内容から選ぶことはできますか？
- A** 履修要件=Prerequisitesは、本学で授業Aを履修していないと留学先で授業Bが履修できないなどその科目を履修するための条件です。履修要件や語学要件を満たすことができれば、希望する学部や授業を選択することができます。中央大学の専攻と異なる内容の授業を履修することもできますが、所属学部・大学院での単位認定に影響する可能性がありますので、事前に所属学部事務室・大学院事務室にご相談ください。
- Q** 交換留学をした時の単位換算はどうなりますか？
- A** 留学先大学と中央大学では1単位の比重が異なります。留学先で修得した単位数がそのまま本学で認定される訳ではありません(授業時間数を勘案し認定単位数を決定します)。認定される単位数は、本学で通常修得できる単位(学部生:1年間40単位程度)より少なくなるのが通常ですのでご注意ください。単位認定の詳細は所属学部事務室にお尋ねください。

● 交換留学・ISEP留学の応募について

Q 希望する留学先大学の倍率を知りたいです。

A 募集要項に記載の「前年度参考データ」をご参照ください。なお、データは前年度の実績に基づいて作成していますので、年度によっては出願傾向に多少の変化が生じる場合があることに留意してください。

Q 成績について、GPA以外に応募条件はありますか？

A 学部生の場合は、原則在籍1か年につき28単位を修得していることが必要です。満たしていない場合は学部事務室または国際センターにご相談ください。

Q 長期留学(交換留学・ISEP留学)に応募するには、いつまでに語学スコアを取得しなくてはいいですか？

A 試験によって開催頻度や結果が出る時期が異なります。よって、毎年、試験ごとの受験期限を設定し、春派遣、秋派遣それぞれの募集要項配布前に公開しています。2026年度秋派遣長期留学の各語学試験の受験期限に関しては現在発行している募集要項をご覧ください。中央大学では留学に必要なTOEFL・IELTS試験の講座をはじめとした外国語講座を提供しています。留学準備に活用してください。



Q 2027年度秋派遣交換留学に応募したい学部生です。2026年度前期までの通算GPAが2.00未満でした。応募できますか？

A 残念ながら応募できません。
・アメリカ、カナダ、ISEPの加盟校の協定校へ応募する際の学力要件は「2026年度前期(春学期)までの通算GPAが留学希望先大学のGPA要件を満たす者」とする予定です。

・アメリカ、カナダ、ISEPの加盟校以外の協定校へ応募する際の学力要件は「次の要件を全て満たす者→①2026年度前期(春学期)までの通算GPAが2.00以上、②2026年度後期(秋学期)までの通算GPAが2.00以上取得見込み、③2026年度後期(秋学期)までの通算GPAが留学希望先大学のGPA要件充足見込み」とする予定です。
よって、2026年度前期までの通算GPAが2.00未満の学生は応募できません。次年度以降の応募をご検討ください。

Q 選考はどのような基準・方法で行われますか？

A 「GPA」「語学能力」「留学計画」の3つの観点を含め、総合的に選考します。ただし、学部・大学院により選考方法や方針は多少異なります。

Q 留学先の志望順位はどのように決めたらよいですか？学部選考ではどのように推薦者が決まりますか？

A 所属学部の選考を経て、国際センターで全学的な調整を行います。全学調整では、ご本人の留学先志望順位を考慮して留学先を決定します。本当に留学したい留学先から順番に順位を付けてください。協定校の募集人数を超えた応募者がある場合には、第1志望のグループ内での推薦順位、続いて、第2志望以降のグループ内での推薦順位をそれぞれ決定します。従って、できるだけ多くの志望先を書いてください。

● 認定留学について

Q 認定留学する場合、留学先はどうやって探せばいいですか？

A 認定留学の留学先は自分で留学先大学を探るか、留学支援団体を利用して探す方法があります。
例) SAF <https://japan.studyabroadfoundation.org/>
JSAF <https://japanstudyabroad.org/>
海外留学推進協会 <https://www.ryugaku.or.jp/>
自分で留学先大学を探る場合、先輩の体験談を読んだり、興味のある国、文化、学びたい分野からインターネットで情報収集をするといった方法があります。留学希望先大学のWebサイトからシラバスを見ることもできます。

● 短期留学について

Q 募集期間はいつですか？

A 夏季プログラムは3月下旬から4月上旬、春季プログラムは前年の9月下旬から10月上旬です。

Q 短期留学の選考方法について教えてください。

A 原則、担当教員による書類選考です。なお、選考の倍率は非公開です。

8. 2026年度 秋派遣協定校別募集条件一覧(実績)

● 2025年10月発行の「2026年度秋派遣長期留学募集要項」に掲載した協定校別募集条件の一部情報を記載しています。詳細な情報は右記サイトの「2026年度長期留学秋派遣交換留学協定校別募集条件」をご確認ください。
● 秋派遣長期留学の募集要項は毎年10月頃に発行します。派遣先大学や各大学の募集条件等は変更されることがあります。長期留学の応募を考えている人は必ず最新の募集要項を確認してください。



主たる授業使用言語「英語」の大学

■アメリカ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	アリゾナ大学	2	学部生のみ	2.50以上	70以上 (Engineering 履修の場合79以上)	—	6.0以上 (Engineering 履修の場合6.5以上)	—
	カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校 *学費納入	制限なし	学部生のみ	2.00以上	61以上	500以上	6.0以上	—
	カリフォルニア大学デイヴィス校 *学費納入	50	学部生 / 大学院生	学部生2.70以上、 大学院生3.00以上	◆80以上 : Full-time Academic ◆71以上 : Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course) ◆61以上 : ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework)	—	◆6.5以上 : Full-time Academic ◆6.0以上 : Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course) ◆5.5以上 : ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework)	—
	サンディエゴ州立大学	1	学部生のみ	2.50以上	80以上	550以上	6.5以上	—
	セント・トーマス大学	2	学部生のみ	2.50以上	79以上	550以上	6.5以上	—
	パデュー大学	1	学部生 / 大学院生	学部生3.00以上、 大学院生3.00以上	80 (各セクション20) 以上	—	6.5 (各セクション6.0) 以上	—
	ハワイ大学ヒロ校 *学費納入	5	学部生 / 大学院生 ※大学院生は「その他」参照	学部生2.70以上、 大学院生3.00以上	61以上	500以上	5.5以上	■大学院生の注意: 大学院生の受け入れは可能だが履修できる科目は学部生の科目のみ
	ハワイ大学マノア校 *学費納入 (2名のみ免除)	学費免除: 2名、学費納入: 制限なし	学部生 / 大学院生	学部生2.50以上、 大学院生3.00以上	61以上 (到着時に英語の Placement test を受ける必要あり。点数によって、専門科目に加え Intermediate or advanced ELI courses を1~3科目履修する必要あり。TOEFL100以上の場合は Placement test の必要なし)	500以上 (到着時に英語の Placement test を受ける必要あり。点数によって、専門科目に加え Intermediate or advanced ELI courses を1~3科目履修する必要あり。TOEFL600以上の場合は Placement test の必要なし)	6.0以上 (到着時に英語の Placement test を受ける必要あり。点数によって、専門科目に加え Intermediate or advanced ELI courses を1~3科目履修する必要あり。IELTS7.0以上の場合は Placement test の必要なし)	—
	東ネブラスカ州立大学 *学費納入 (1名のみ免除)	学費免除1名、学費納入8名	学部生 / 大学院生	学部生2.30以上、 大学院生3.00以上	学部生: 61以上 大学院生: 79以上	—	学部生: 5.5以上 大学院生: 6.5以上	—
	ペネディクティン大学	2	学部生 / 大学院生	学部生2.00以上、 大学院生3.00以上	79以上	550以上	6.5以上	—
	ミシシッピ大学 *学費納入	4	学部生 / 大学院生	学部生2.00以上、 大学院生3.00以上	◆79以上 : Full Academic Program ◆69以上 : Academic Program + ESL 1-2科目 (concurrent academic program and intensive English program) * Students in this track must enroll in IE 090 and IE 091 (4 credit hours) alongside their academic coursework.	—	◆6.0以上 : Full Academic Program ◆5.5以上 : Academic Program + ESL 1-2科目 (concurrent academic program and intensive English program) * Students in this track must enroll in IE 090 and IE 091 (4 credit hours) alongside their academic coursework.	—
	ミネソタ州立大学マネット校 *学費納入 (2名のみ免除)	学費免除: 2名、学費納入: 制限なし	学部生のみ	2.50以上	61以上	500以上	5.5以上	—
	ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校	2	学部生のみ	2.50以上	59以上 ※3.4年生以上の科目を履修する場合はこの基準よりも高い英語力が要求されることがある。	497以上 ※3.4年生以上の科目を履修する場合はこの基準よりも高い英語力が要求されることがある。	5.5以上 ※3.4年生以上の科目を履修する場合はこの基準よりも高い英語力が要求されることがある。	—
	ノースカロライナ大学シャーロット校	2	学部生 / 大学院生 ※ビジネス学部の授業を履修希望の場合は学部3年以上	学部生2.00以上、 大学院生3.00以上	学部生: 70 (各セクション14以上) 以上 大学院生: 83以上	学部生: 523以上 大学院生: 550以上	学部生: 6.0 (各セクション5.0以上) 以上 大学院生: 6.5以上	—
	ノースカロライナ大学アッシュビル校	2	学部生のみ	2.50以上	80以上	—	6.5以上	—
	フロリダ大学	2	学部生のみ	2.00以上	80以上	550以上	6.0以上	—
チュレーン大学ロースクール【法学部・法学研究科(修士課程のみ)】	4	学部生 / 大学院生(修士)	学部生3.00以上、 大学院生3.00以上	80以上 (90以上が望ましい) ■TOEFL80~89の学生は、Fall semester 開始前に行われる Introduction to US Law Orientation Program (4週間、有料)に参加する必要があります。	—	6.5以上 (7.0以上が望ましい) ■IELTS6.5の学生は、Fall semester 開始前に行われる Introduction to US Law Orientation Program (4週間、有料)に参加する必要があります。 * 交換プログラム参加前に、本学において大学院生は少なくとも1年間、法学部生は少なくとも5学期間の学部での学修を修了していなければなりません。	—	

■カナダ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)
英語	ニューファンドランド・モリアル大学 * Intensive English Bridge Program 納入	2	学部生 / 大学院生	学部生2.50以上、 大学院生3.00以上	Full Admission (専門科目履修): 83 (R20, W20) 以上 Intensive English Bridge Program (IEBP) (1学期目) (※有料): 59 - 82 (W:16)	—	Full Admission (専門科目履修): 6.5 (R6.0, W6.0) 以上 Intensive English Bridge Program (IEBP) (1学期目) (※有料): 5.5 (W:5.5 他セクション5.0) 以上
	フレーザーバレー大学	4	学部生のみ	2.00以上	◆88 (各セクション20) 以上: Full-time academic programs (全て専門科目履修) ◆80 (各セクション19) 以上: Qualifying Studies (専門3科目程度+語学) ◆71 (各セクション16) 以上: 専門1科目+語学	—	◆6.5 (各セクション6.0) 以上: Full-time academic programs (全て専門科目履修) ◆6.0 (各セクション5.5) 以上: Qualifying Studies (専門3科目程度+語学) ◆5.5 (各セクション5.0) 以上: 専門1科目+語学

■イギリス

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	サセックス大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 2.80 以上	—	—	6.0 (各セクション5.5) 以上	
	シェフィールド大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.30 以上、 大学院生 3.00 以上	—	—	◆ Most courses: 6.5 (各セクション6.0) 以上 ◆ Languages and Cultures: 7.0 (各セクション6.5) 以上 ◆ English: 7.0 (各セクション6.5) 以上 ◆ History: 7.0 (各セクション6.5) 以上 ◆ Journalism: 7.5 (各セクション7.0) 以上 ◆ Law: 7.0 (各セクション6.5) 以上 * 語学要件は以下のウェブページ参照。 https://sheffield.ac.uk/globalops/inbound/apply/entry-requirements	
	ヨーク大学 * 学費納入	2	学部生のみ	3.00 以上	—	—	6.5 以上 (各セクション6.0) 以上 ◆ Law: 6.5 (各セクション6.0) 以上 ◆ Business and Management: 6.5 (各セクション6.0) 以上 * 上記要件は一部抜粋。モジュール別の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://www.york.ac.uk/study/undergraduate/applying/entry/english-language/ * 各セクションの要件が定められていない場合、各セクション6.0を満たす必要があります。	
	レスター大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上	—	—	◆ Geography: 6.5 (各セクション6.0) 以上 ◆ Law: 6.5 (W6.0, S5.5, L5.5, R5.5) 以上 ◆ Chemistry, Computer Science, Engineering, Geology, Mathematics, Physics, or English language: 6.0 (各セクション5.5) 以上 ◆ Other subjects: 6.5 (各セクション5.5) 以上	
	エッジヒル大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、 大学院生 3.00 以上	—	—	6.0 (各セクション5.5) 以上	
	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 * 4-week pre-session Course のプログラム費用は納入	2	学部生のみ	3.00 以上	—	—	6.0 (各セクション5.5) 以上	

■アイルランド

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	ドーセット カレッジ	1	学部生のみ	2.00 以上	80 以上	550 以上	6.0 以上	

■スウェーデン

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	ストックホルム大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	79 以上	—	550 以上	オーバーオール6.0、各セクション5.5以上
	リンネ大学	1.5	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	72 以上	—	543 以上	英語要件についての推奨は TOEFL iBT: Score of 20 (scale 0-30) in written test, total score of 90, IELTS: an overall score of 6.5 and no section below 5.5

■デンマーク

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	コペンハーゲン大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	◆ English / American Language and Culture : 80 以上 ◆ Information Science : 83 以上 ◆ Political Science : 80 以上 ◆ 上記以外 : 72 以上 ※詳細は以下のウェブページ参照 https://studies.ku.dk/study-abroad/exchange/course-information/proof-of-english-proficiency/	◆ English / American Language and Culture : 550 以上 ◆ Information Science : 560 以上 ◆ Political Science : 550 以上 ◆ 上記以外 : 543 以上 ※詳細は以下のウェブページ参照 https://studies.ku.dk/study-abroad/exchange/course-information/proof-of-english-proficiency/	◆ English / American Language and Culture : 6.0 以上 ◆ Information Science : 6.5 以上 ◆ Political Science : 6.0 以上 ◆ 上記以外 : 5.5 以上 ※詳細は以下のウェブページ参照 https://studies.ku.dk/study-abroad/exchange/course-information/proof-of-english-proficiency/	—
	南デンマーク大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	88 以上	—	6.5 以上	—

■フランス・イギリス・アイルランド

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、フランス語	イーエム・ノルマンディー・ビジネススクール	5	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.20 以上	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 (第2・3学年のコース) : 72 以上 大学院生 (第4・5学年のコース) : 83 以上	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 (第2・3学年のコース) : 543 以上 大学院生 (第4・5学年のコース) : 550 以上	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 (第2・3学年のコース) : 5.5 (各セクション5.0) 以上 大学院生 (第4・5学年のコース) : 6.0 (各セクション5.0) 以上	フランス語で提供される科目を履修する場合 : 学部生、大学院生・DELF、TCF の B2 レベル

■フランス

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、フランス語	バガンディ・スクール・オブ・ビジネス	2	学部生 / 大学院生 * プログラムによっては学部3年以上	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 59 以上 大学院生 Master in Management Year 2/MSc : 72 以上 * 学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 * Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 497 以上 大学院生 Master in Management Year 2/MSc : 543 以上 * 学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 * Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 5.5 以上 大学院生 Master in Management Year 2/MSc : 5.5 以上 * 学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 * Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	Bachelor/ Pre Master / Master in Management year 1: B1 (DELF、TCF または仏検 2級) 以上
英語、フランス語	ケッジビジネススクール	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	79 以上	550 以上	6.0 以上	仏語 : B2 (DELF、TCF または仏検 準 1 級) 以上

■スイス

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
フランス語、英語	ジュネーブ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.70 以上、 大学院生 3.00 以上	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 : 72 (B2) 以上 * 英語で提供される科目は、分野と科目数が限定されるため、よく確認すること。	◆ 英語で提供される科目を履修する場合 : 543 (B2) 以上 * 英語で提供される科目は、分野と科目数が限定されるため、よく確認すること。	◆ 英語でのコースを受ける場合 : 5.5 (B2) 以上 * 英語で提供される科目は、分野と科目数が限定されるため、よく確認すること。 ◆ 仏語・文化コース (ECOLE DE LANGUE ET DE CIVILISATION FRANÇAISES) : 仏語 : A2 (DELF、TCF または仏検 準 2 級) 以上	

■ドイツ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、ドイツ語	フランクフルト金融経営大学	2	学部3年以上 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	90 以上	—	620 以上	7.0 以上

■ベルギー

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、オランダ語	ルーヴェン・カトリック大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	—	—	学部生 : 5.5 以上 大学院生 : 7.0 以上	The level of English is rather high, we have written exams as well as oral exams. We advise students to prepare well on this.
フランス語、英語	ルーヴァン・カトリック大学サンルイブリュセル校	2	学部生のみ	2.00 以上	◆ 法学部 : 72 以上 ◆ その他の学部 : 59 以上 * ロマンズ語は 72 以上推奨	◆ 法学部 : 543 以上 ◆ その他の学部 : 497 以上 * ロマンズ語は 543 以上推奨	◆ 法学部 : 5.5 以上 ◆ その他の学部 : 5.5 以上	◆ 法学部 : 仏語 B2 (DELF、TCF または仏検 準 1 級) 以上 ◆ その他 : 仏語 B1 (DELF、TCF または仏検 2 級) 以上 * ロマンズ語は仏語 B2 以上推奨

■クロアチア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	ザグレブ大学	2	学部生 / 大学院生	※ "ガリア" 大学の学部により異なる。最終的な受け入れ可否は受け入れ学部が決定する。	79 以上	—	543 以上	6.0 以上

■オランダ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	フォンティス応用科学大学	2	学部生 / 大学院生	2.00 以上 * プログラムにより異なる	80 以上 * プログラムにより、上記以上の語学力を求められる場合があります。 * 各プログラム毎の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://www.fontys.nl/en/Study-at-Fontys/Exchange-programmes/All-exchange-programmes.htm?page=2	—	—	6.0 以上 * プログラムにより、上記以上の語学力を求められる場合があります。 * 各プログラム毎の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://www.fontys.nl/en/Study-at-Fontys/Exchange-programmes/All-exchange-programmes.htm?page=2
	エラスムス・ロツテルダム大学 (法学部・歴史文化コミュニケーション学部)	1 (法学部)、1 (歴史文化コミュニケーション学部)	法学部 : 学部3年以上 / 大学院生 歴史文化コミュニケーション学部 : 学部2年以上	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	90 以上	—	—	◆ 法学部 6.5 (各セクション6.0) 以上 ◆ 歴史文化コミュニケーション学部 6.5 以上

■マルタ共和国

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	マルタ大学	1	学部生のみ	2.00 以上 ※ 最終的な受け入れ判断は受け入れ学部による	80 (W:20) 以上	—	543 以上	6.0 (W:6.0, R:5.5, L:5.5, S5.5) 以上

■トルコ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	中東工科大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、 大学院生 3.00 以上	79 以上	—	550 以上	6.0 以上

■ポーランド

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	ウッチ大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	59 以上 * 学部によってはこの基準よりも高い英語力が要求されることがある。	—	497 以上	5.5 以上 * 学部によってはこの基準よりも高い英語力が要求されることがある。
	アダム ミツキェヴィチ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	72 以上	—	543 以上	5.5 以上

■イタリア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、イタリア語	ミラノ・ビコッカ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.70 以上、 大学院生 3.00 以上	72 以上	—	543 以上	イタリア語 CEFR B1 以上必須
英語	ローマ国際大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	72 以上	—	543 以上	—
英語	メッシーナ大学工学部【理工学部・理工学研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	72 以上	—	—	5.5 以上

■香港

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語	香港城市大学	2	学部生のみ	2.50 以上 (法学部以外) 3.00 以上 (法学部)	【法学部以外】 79 以上 【法学部】 100 以上	—	—	【法学部以外】 6.5 以上 【法学部】 7.0 以上
	香港大学	3	学部生のみ	【Faculty of Business and Economics】 3.00 以上 【Faculty of Law】 3.10 以上 【その他】 2.00 以上	【Faculty of Law 以外】 93 以上 【Faculty of Law】 97 以上	—	—	【Faculty of Law 以外】 6.5 以上 【Faculty of Law】 7.0 以上 (with no substest below 6.5)
	嶺南大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、 大学院生 3.00 以上	79 以上	—	550 以上	6.0 以上

■インドネシア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
英語、インドネシア語	インドネシア大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	80 以上	—	550 以上	6.0 以上
英語	ガジャマダ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、 大学院生 3.00 以上	70 以上	—	500 以上	5.5 以上
英語、インドネシア語	バンドン工科大学土木環境学部【理工学部・理工学研究科のみ】	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、 大学院生 3.00 以上	59 以上	—	497 以上	5.5 以上

■インド

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	O.P. シンダル・グローバル大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上		497 以上	5.5 以上	—
	ラマイア経営大学院	2	学部生 / 大学院生	Varies by Program The GPA requirement may differ depending on the program or field of study.	Business English with reasonably good scores are important, as the medium of instruction is only English	Business English with reasonably good scores are important, as the medium of instruction is only English	Business English with reasonably good scores are important, as the medium of instruction is only English	■コースによっては、渡航前に派遣要件を満たしているかを確認するためのテストの受験が求められる場合があります。	—

■タイ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	タマサート大学	2	学部生 / 大学院生	学部によって異なるため、以下サイトに掲載されている各学部の Criteria を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/criteria-course/	61-80 学部によって異なるため、以下サイトに掲載されている各学部の Criteria を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/criteria-course/	500-550 TOEFL ITP スコアを受け入れるかは学部によって異なるため、以下サイトに掲載されている各学部の Criteria を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/criteria-course/	5.5-6.5 学部によって異なるため、以下サイトに掲載されている各学部の Criteria を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/criteria-course/	If students wish to enroll in Thai Language Program at Faculty of Liberal Arts, it is required to have either majored or minored in Thai language or have successfully passed an interview conducted by the Thai Language Division.	—
英語	チュラロンコン大学経済学部【経済学部のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	79 以上		550 以上	6.5 以上	—
英語	バンヤピット経営大学	2	学部生	2.00 以上	59 以上		497 以上	5.5 以上	—
英語、タイ語	モンクット王工科大学ラートクラバン校	4	学部生のみ	2.50 以上	59 以上		497 以上	5.5 以上	—

■マレーシア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	ウタラマレーシア大学	2	学部生のみ	2.00 以上	59 以上		497 以上	5.5 以上	—
	マレーシア科学大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	79 以上		543 以上	5.5 以上	—
	マラヤ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上		550 以上	6.0 以上	—
	サラワク大学	2	学部生のみ	2.75 以上	59 以上 * 語学要件は学部により異なります。		—	5.5 以上 * 語学要件は学部により異なります。	—
	サンウェイ大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	School of American Education (American Degree Transfer Programme), School of Hospitality and Tourism Management: 70 以上 その他の学部: 80 以上 * TOEFL での出願の場合学生ビザ発給申請の手続き上、通常より時間がかかる可能性があるため IELTS での出願が望ましい。	—		School of American Education (American Degree Transfer Programme), School of Hospitality and Tourism Management: 5.5 以上 その他の学部: 6.0 以上	—

■シンガポール

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	シンガポール・マネジメント大学	3	学部生のみ	2.00 以上	79 以上 * 当該大学出願時には推薦状の提出が必要		—	6.0 以上 * 当該大学出願時には推薦状の提出が必要	—
	南洋理工科大学人文社会科学部	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.70 以上、大学院生 3.00 以上	90 以上		570 以上	6.0 (W6.0) 以上	—

■フィリピン

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	フィリピン大学ディリマン分校	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	61 以上		500 以上	5.5 以上	—

■カンボジア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	王立フノンベン大学【総合政策学部・総合政策研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00、大学院生 3.00 以上	70 以上		—	5.5 以上	—

■ベトナム

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
英語	ハノイ国民経済大学	2	学部生のみ	2.50 以上	72 以上		520 以上	6.0 以上	—

主たる授業使用言語「ドイツ語」の大学

■ドイツ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
ドイツ語、英語	アーヘン工科大学土木工学部・機械工学部【理工学部・理工学研究科のみ】	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		543 以上	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	分野によって異なるため、こちらで確認してください。 https://www.rwth-aachen.de/cms/root/studium/vor-dem-studium/zugangsvoraussetzungen/ zwyn/sprachkenntnisse/?lidx=1
ドイツ語、英語	ヴュルツブルク大学	5	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		—	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	◆語学科目履修の場合 CEFR A2 レベル <必要証明書> ・ドイツ語技能検定試験 3 級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び 2 級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上 ・Test DaF (CEFR A2) 以上 * 留学生は語学科目 (B1 レベル) を履修し合格した場合、次学期に専門科目を履修することが可能です。 ◆専門科目履修の場合 CEFR B1 レベル (必要証明書がない場合には中央大学教員による能力証明でも可) <必要証明書> ・ドイツ語技能検定試験 2 級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR B1) 以上 ・Test DaF (CEFR B1) 以上

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他	
ドイツ語、英語	オスナブリュック大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		—	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	CEFR A2 レベル <必要証明書> ・ドイツ語技能検定試験 3 級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び 2 級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上 ・Test DaF (CEFR A2) 以上
ドイツ語、英語	テュービンゲン大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		—	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	◆語学科目履修の場合 CEFR A2 レベル <必要証明書> ・ドイツ語技能検定試験 3 級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び 2 級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上 ・Test DaF (CEFR A2) 以上 * 留学生は The Department of German as a Foreign Language に所属となります。但し、語学科目 (B1 レベル) を履修し合格した場合、次学期に専門科目を履修することが可能です。 ◆専門科目履修の場合 CEFR B1 レベル * B1 レベルの証明書は不要となりますが、本学の交換留学申し込みの際には上記語学科目履修と同様の証明書 (A2 以上) を提出してください * 学科により B1 レベルの証明書が必要となります https://uni-tuebingen.de/en/international/study-in-tuebingen/erasmus-and-exchange-to-tuebingen/application-and-preparation/#c1810849
ドイツ語、英語	ベルリン自由大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	—		—	—	CEFR A2 レベル <必要証明書> ・ドイツ語技能検定試験 3 級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び 2 級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上 ・Test DaF (CEFR A2) 以上 * 留学開始までにドイツ語能力を B1 (人文社会科学系は B2) レベルへ高めておくことを推奨
ドイツ語、英語	ミュンスター大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		—	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	<全学部> CEFR B1 レベル <必要証明書> 以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験: 2 級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテ・ドイツ語試験: CEFR B1 以上 <Test DaF: CEFR B1 以上 <法学部 (法学部) > * 本学法学部法律学科の学生のみ対象 語学要件なし。但し、語学能力証明書 (本学所定様式) の提出が必要となります
ドイツ語、英語	ミュンヘン大学 (ルートヴィヒマクシミリアン大学ミュンヘン) 法学部【法学部のみ】	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています		—	5.5 以上 * 英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	CEFR B1 レベル <必要証明書> 以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験 2 級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR B1) 以上 ・Test DaF (CEFR B1) 証明書 * ただし、留学開始時には CEFR Level B2 以上である必要があります。 * 専門分野によっては異なるレベルの要件がある場合もあります (ドイツ語・英語とも)。 https://www.lmu.de/en/study/all-degrees-and-programs/programs-for-international-visiting-students/erasmus-and-lmuexchange/how-to-apply/

主たる授業使用言語「フランス語」の大学

■フランス

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
フランス語、英語	エクス・マルセイユ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	英語で提供される科目を履修する場合 ◆ Faculty of Arts and Letters ALLSH: 95 以上 ◆ Graduate School of Management IAE: 85 以上 ◆ その他の分野: 72 以上 Please note that a B1 level in French is required at the Faculty of Law for students who take English-taught courses.		—	英語で提供される科目を履修する場合 ◆ Faculty of Arts and Letters ALLSH: 7.0 以上 ◆ Graduate School of Management IAE: 6.0 以上 ◆ その他の分野: 5.5 以上 Please note that a B1 level in French is required at the Faculty of Law for students who take English-taught courses. * 英語で行われる科目が少ないため、英語科目のみを受講する留学は不可。
フランス語	ストラスブール大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	Business School (EM Strasbourg) での受け入れはなし。		—	◆ Performing and Visual Arts : 仏語: C1 (DELTA, TCF または 仏検 1 級) 以上 ◆ Letters : 学部生 仏語: B2 (DELTA, TCF または 仏検 準 1 級) 以上 / 大学院生 仏語: C1 (DELTA, TCF または 仏検 1 級) 以上 ◆ Philosophy : 仏語: B2 (DELTA, TCF または 仏検 準 1 級) 以上 ◆ その他の分野: 仏語: B1 (DELTA, TCF または 仏検 2 級) 以上 ◆ 必須だが B2 (DELTA, TCF, 仏検 準 1 級) 以上が望ましい。

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
フランス語	ソルボンヌ・パリ・ノール大学	2	学部生 / 大学院生	※川崎「ソルボンヌ・パリ・ノール」大学の学部により異なる。最終的な受け入れ可否は受け入れ学部が決定する。	—	—	—	◆ほとんどの分野 学部生：仏語 B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 ※ B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (DELF.TCF または仏検2級) の場合、履修できるコースが限定される。 大学院生：仏語 B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上 ◆ Letters, Languages, Human Sciences and Societies (LLSHS) 学部生：仏語 B1 (DELF) 以上 大学院生：仏語 B2 (DELF) 以上
フランス語、英語	トゥール大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆英語で提供される科目を履修する場合：72 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：543 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：5.5 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※ B2 (仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (仏検2級) の場合、Faculty of Letters and Languages の科目を履修することになり、履修できる科目が限定される。
フランス語、英語	トゥールーズ・ジャン・ヨレス大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	英語で提供される科目を履修する場合：59 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	英語で提供される科目を履修する場合：497 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	英語で提供される科目を履修する場合：5.5 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	◆ DEFLE (語学機関、The department of French as Foreign Language offers courses for non-native French speakers in order to improve their knowledge of the French language) 仏語：A2 (DELF.TCF または仏検準2級) 以上 ◆その他の機関(専門科目履修) 仏語：B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 ※仏語 A2 レベルの場合、秋学期は DEFLE 所属で B1 レベル語学科目を履修し合格すれば、春学期は学部所属で専門科目受講となります。現地で修得した語学科目の本学での単位認定については、学部により取り扱いが異なるため、予め所属学部にご確認ください。
英語、フランス語	バガンディ・スクール・オブ・ビジネス	2	学部生 / 大学院生 ※プログラムによっては学部3年以上	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆英語で提供される科目を履修する場合：学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 59 以上、大学院生 Master in Management Year 2/MSc: 72 以上 ※学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 ※ Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	◆英語で提供される科目を履修する場合：学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 497 以上、大学院生 Master in Management Year 2/MSc: 543 以上 ※学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 ※ Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	◆英語で提供される科目を履修する場合：学部生 Bachelor/Pre Master/ Master in Management Year 1: 5.5 以上、大学院生 Master in Management Year 2/MSc: 5.5 以上 ※学部生も Pre Master または Master in Management Year 1 のプログラムを履修可能 ※ Pre Master はビジネス専攻でない学生用のプログラム	Bachelor/ Pre Master / Master in Management year 1: B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 Master in Management Year 2/MSc: B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上
フランス語、英語	パリシテ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆英語で提供される科目を履修する場合：90 以上 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。英語で提供される科目を履修したい場合は早めに国際センターに相談すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：5.5 以上 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。英語で提供される科目を履修したい場合は早めに国際センターに相談すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：5.5 以上 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	仏語：B1 以上 (DELF または TCF の証明書、もしくは語学能力証明書 (様式 D) の提出可) ※ B2 以上が望ましい ※履修するコースによっては B2 以上が必須の場合あり。
フランス語	パリ・ナンテール大学	2	学部3年以上 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	550 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	6.0 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限られているため、よく確認すること。	学部生：仏語 B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 大学院生：仏語 B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上
フランス語	リュミエール・リヨン第2大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	仏語：B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 ※ B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (DELF.TCF または仏検2級) の場合、履修できるコースが限定される
フランス語、英語	リヨン政治学院	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆英語で提供される科目を履修する場合：72 以上 ※英語で提供されるプログラム：DFES https://www.sciencespo-lyon.fr/etudiant-en-échange/ 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：500 以上 ※英語で提供されるプログラム：DFES https://www.sciencespo-lyon.fr/etudiant-en-échange/ 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	◆英語で提供される科目を履修する場合：5.5 以上 ※英語で提供されるプログラム：DFES https://www.sciencespo-lyon.fr/etudiant-en-échange/ 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	仏語：B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 ※ B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (DELF.TCF または仏検2級) の場合、履修できるコースが限定される。
英語、フランス語	ケッジビジネススクール	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	79 以上	550 以上	6.0 以上	仏語：B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上

■スイス

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
フランス語	西スイス応用科学大学	2	学部生 / 大学院生 ※学部生は留学期に2年以上であること	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	仏語：B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上 ■大学院生は Master's thesis 目的の留学となる。希望者は国際センターに問い合わせること。

■ベルギー

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
フランス語	ブリュッセル自由大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	仏語：B1 (DELF.TCF または仏検2級) 以上 ※ B2 (DELF.TCF または仏検準1級) 以上が望ましい。

主たる授業使用言語「中国語」の大学

■中国

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
中国語、英語	華東政法大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	HSK5 級以上
中国語、英語	重慶大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上	550 以上	6.0 以上	For Chinese-taught major programs: Bachelor - HSK 4 (210) or equivalent is required; Master and PhD - HSK level 5 (180) or other Chinese language proficiency proof. Some programs require HSK 6 or above.
中国語、英語	廈門大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上	550 以上	6.0 以上	HSK band 5 with a score of 210 or higher is required. For Sciences, Engineering and Medicine programs, HSK band 4 with a score of 210 or above is required.
中国語、英語	上海理工大学	2	学部生のみ	2.50 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D)
中国語	南開大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	学部によって異なります。詳細は下記ページ内の資料参照 https://ensie.nankai.edu.cn/DEGREE_PROGRAMS/UNDERGRADUATE.htm
中国語、英語	清華大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	90 以上	—	6.5 以上	HSK (新漢語水平考試) 5 級以上
中国語、英語	四川大學	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D)
中国語、英語	上海交通大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	90 以上	—	6.0 以上	HSK 5 級以上
中国語	陝西師範大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	HSK 4 級以上
中国語	大連大学	1	学部生のみ	2.00 以上	—	—	—	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D)
中国語、英語	中国政法大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	90 以上	—	6.5 (各セッション 5.5) 以上	学部生：HSK4 級以上 (180 点以上) 大学院生：HSK5 級以上 (180 点以上)
中国語、英語	浙江工業大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	HSK 4 級以上
中国語	中央民族大学	1	学部生のみ	2.00 以上	—	—	—	HSK5 級以上
中国語	昆明理工大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	HSK6 級以上
中国語	北京大学歴史学院【文学部・文学研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	HSK (新漢語水平考試) 6 級 (スコア 180) 以上
中国語、英語	武漢大学歴史学院【文学部・文学研究科のみ】	2	学部生のみ	2.00 以上	72 以上	543 以上	5.5 以上	HSK5 級以上

■台湾

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)	その他
中国語、英語	国立高雄師範大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	497 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	5.5 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D)
中国語、英語	国立政治大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.75 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上	550 以上	6.0 以上	HSK4 級以上 Please note that some colleges or departments (e.g. College of Informatics and College of Science) may require a higher level of Mandarin proficiency.
中国語、英語	国立中央大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上 ※備考欄の注意事項参照	497 以上 ※備考欄の注意事項参照	5.5 以上 ※備考欄の注意事項参照	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D) Please note that most of the courses taught in English at NCU are in graduate level but allow junior and senior undergraduate to take. Therefore, an undergraduate student without Chinese Proficiency but with good English Proficiency should come to NCU for exchange on the 3rd year or 4th year of their undergraduate.
中国語、英語	国立中山大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D)
中国語、英語	東亜大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D) ※ CEFR B1 レベルが望ましい。
中国語、英語	南台科技大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	—	5.5 以上	HSK (新漢語水平考試) 6 級
中国語、英語	東海大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	72 以上	543 以上	5.5 以上	HSK (新漢語水平考試) 4 級 (CEFR B2) 以上
中国語、英語	国立台湾大学法律学院【法学部・法学研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式 D) ※ HSK5 級以上が望ましい
中国語	国立台北大学法律学院【法学部・法学研究科のみ】	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.75 以上、大学院生 3.00 以上	—	—	—	HSK (新漢語水平考試) 6 級以上
中国語、英語	国立暨南国際大学人文学院【文学部・文学研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	79 以上	550 以上	5.5 以上	HSK (新漢語水平考試) 5 級以上

主たる授業使用言語「スペイン語」の大学

■スペイン

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	IELTS (Academic)	その他
スペイン語、英語	アリカンテ大学	1	学部生のみ	2.00以上	72以上 ※英語での授業を受講する場合 ※英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	5.5以上 ※英語での授業を受講する場合 ※英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	※CEFR B1 推奨 次の要件を全て満たす必要があります。 ① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。 ② スペイン語技能検定試験、DELE 等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(様式D)」を提出。 ※「語学能力証明書(様式D)」で出願可能な協定校は、交換留学応募時点で協定校の語学要件を満たしていない場合でも応募可能です。ただし、学内選考後当該協定校に推薦されることが決まった後、協定校へ本出願(例年2026年3月～4月頃)をするまでに語学要件を満たす必要があります。 ※なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項14頁にて必ずご確認ください。 ※英語科目の履修は英語 CEFR B2 推奨
スペイン語、英語	コルドバ大学	2	学部生 / 大学院生	学部生2.00以上、大学院生3.00以上	72以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はスペイン語で行われている。英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	5.5以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はスペイン語で行われている。英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	※CEFR B2以上推奨 次の要件を全て満たす必要があります。 ① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。 ② スペイン語技能検定試験、DELE 等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(様式D)」を提出。 ※「語学能力証明書(様式D)」で出願可能な協定校は、交換留学応募時点で協定校の語学要件を満たしていない場合でも応募可能です。ただし、学内選考後当該協定校に推薦されることが決まった後、協定校へ本出願(例年2026年3月～4月頃)をするまでに語学要件を満たす必要があります。 ※なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項14頁にて必ずご確認ください。
スペイン語、英語	ボンティフィシア・コミージャス大学	2	学部生 / 大学院生	学部生2.00以上、大学院生3.00以上	72以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はスペイン語で行われている。英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	5.5以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はスペイン語で行われている。英語での授業(科目)は限定されているため、よく確認すること。	※CEFR B1以上必須 以下いずれかの証明書を提出 < Spanish language and Literature and some Master's degrees 以外 > ・スペイン語技能検定試験 3級 (CEFR B1) 以上 ・DELE (CEFR B1) 以上 ・本学「語学能力証明書(様式D)」(B1を証明) など < Spanish language and Literature and some Master's degrees > ・スペイン語技能検定試験 2級 (CEFR B2) 以上 ・DELE (CEFR B2) 以上 本学「語学能力証明書(様式D)」(B2を証明) など ※「語学能力証明書(様式D)」で出願可能な協定校は、交換留学応募時点で協定校の語学要件を満たしていない場合でも応募可能です。ただし、学内選考後当該協定校に推薦されることが決まった後、協定校へ本出願(例年2026年3月～4月頃)をするまでに語学要件を満たす必要があります。

■メキシコ

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	IELTS (Academic)	その他
スペイン語、英語	メキシコ自治工科大学 (ITAM)	5	学部生 / 大学院生	学部生2.00以上、大学院生3.00以上	72以上 ※学部レベルで英語の授業を受講する場合 ※大学院レベルはスペイン語のみ	5.5以上 ※学部レベルで英語の授業を受講する場合 ※大学院レベルはスペイン語のみ	※大学院生は CEFRB2 必須、学部生は CEFR B2 以上推奨 次の要件を全て満たす必要があります。 ① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。 ② スペイン語技能検定試験、DELE 等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(様式D)」を提出。 ※「語学能力証明書(様式D)」で出願可能な協定校は、交換留学応募時点で協定校の語学要件を満たしていない場合でも応募可能です。ただし、学内選考後当該協定校に推薦されることが決まった後、協定校へ本出願(例年2026年3月～4月頃)をするまでに語学要件を満たす必要があります。
スペイン語	メキシコ国立自治大学 (UNAM)	3	学部生のみ	2.5以上	—	—	※CEFR B2以上必須 以下いずれかの証明書を提出 ① SIELE B2以上 ② DELE B2以上 ③本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(様式D)」 ※「語学能力証明書(様式D)」で出願可能な協定校は、交換留学応募時点で協定校の語学要件を満たしていない場合でも応募可能です。ただし、学内選考後当該協定校に推薦されることが決まった後、協定校へ本出願(例年2026年3月～4月頃)をするまでに語学要件を満たす必要があります。

主たる授業使用言語「インドネシア語」の大学

■インドネシア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	その他
インドネシア語	ハサヌディン大学文化科学学部【総合政策学部・総合政策研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	・インドネシア能力を証明する書類(インドネシア語の成績・インドネシア語能力試験など) ・学部専任教員の推薦状を提出すること ・出願希望者は事前に総合政策学部事務室に相談すること

8. 2026年度 春派遣協定校別募集条件一覧(実績)



- 2025年5月発行の「2026年度春派遣長期留学募集要項」に掲載した協定校別募集条件の一部情報を記載しています。詳細な情報は下記サイトの「2026年度長期留学春派遣交換留学協定校別募集条件」をご確認ください。
- 春派遣長期留学の募集要項は毎年4月頃に発行します。派遣先大学や各大学の募集条件等は変更されることがあります。長期留学の応募を考えている人は必ず最新の募集要項を確認してください。

主たる授業使用言語「英語」の大学

■オーストラリア

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT)	TOEFL (ITP)	IELTS (Academic)
英語	アデレード大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆ Most programs 79(R13.L12.S18.W21) 以上	—	◆ Most Programs 6.5(各セクション6.0) 以上
	シドニー工科大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	◆ Most programs 79(W21) 以上 ◆ All teacher education 94(W23) 以上 ◆ Australian Language and Culture Studies 60以上	—	◆ Most programs 6.5(W6.0) 以上 ◆ All teacher education 7.0(W7.0) 以上 ◆ Australian Language and Culture Studies 6.0(各セクション6.0) 以上
	スウィンバーン工科大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	64(R8. L7. S16. W18) 以上	—	6.0(各セクション5.5) 以上
	西オーストラリア大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	◆ Law 100(R26.L26.S28.W26) 以上 ◆ Most programs 82(R18.L20.S20.W22) 以上 ※ 70 (R14.L17.S19.W20) 以上の学生も出願可能だが、現地の最初のセメスターにおいて「Professional and Academic Communication PACM1100」という科目を履修する必要あり。 ※コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://www.uwa.edu.au/study/how-to-apply/english-language-requirements	—	◆ Law 7.0(各セクション6.5) 以上 ◆ Most programs 6.5(各セクション6.0) 以上 ※ 6.0 (各セクション5.5) 以上の学生も出願可能だが、現地の最初のセメスターにおいて「Professional and Academic Communication PACM1100」という科目を履修する必要あり。 ※コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://www.uwa.edu.au/study/how-to-apply/english-language-requirements
	ニューサウスウェールズ大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 3.00 以上、大学院生 3.00 以上	90 以上	—	6.5 以上
	フリンダース大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	Undergraduate programs ◆ Most courses 72(S18.W21) 以上 ◆ Laws/Health Science/Physiotherapy 94(R19.L20.S20.W24) 以上 ◆ Education/Social Work 94(R24.L24.S23.W27) 以上 Postgraduate programs ◆ Most courses 72(S18.W21) 以上 ◆ Accounting/Business Administration/Language 79(R13.L12.S18.W21) 以上	—	Undergraduate programs ◆ Most courses 6.0(W6.0,S6.0) 以上 ◆ Laws/Health Science/Physiotherapy 7.0(各セクション6.5) 以上 ◆ Education/Social Work 7.0(各セクション7.0) 以上 Postgraduate programs ◆ Most courses 6.0(W6.0,S6.0) 以上 ◆ Accounting/Business Administration/Language 6.5(各セクション6.0) 以上
	西シドニー大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	82 (R13.L13.S18.W21) 以上	—	6.0(各セクション6.0) 以上
	セントラルクイーンズランド大学 *キャンパスはブリスベン、ロックハンプトンから選択すること。マックライキャンパスは留学不可。	1(1キャンパスのみ) * Term 1 (2月-6月) のみの留学	学部生のみ	2.50 以上	75 以上 (各セクション17以上)	—	6.0 以上 (各セクション5.5以上)
	ジェームズクック大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.29 以上、大学院生 3.00 以上	74 以上 (各セクション18以上)	—	6.0 以上 (各セクション6.0以上)

主たる授業使用言語「韓国語」の大学

■韓国

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (iBT) <英語での授業を受講する場合>	TOEFL (ITP) <英語での授業を受講する場合>	IELTS (Academic) <英語での授業を受講する場合>	その他 <韓国語での授業を受講する場合>
韓国語、英語	漢陽大学	1	学部生のみ	2.40 以上	72 以上 ※英語で行われる科目が少ない学部があるためよく確認すること。	543 以上 ※英語で行われる科目が少ない学部があるためよく確認すること。	5.5 以上 ※英語で行われる科目が少ない学部があるためよく確認すること。	TOPIK : 3級以上
	建国大学	3	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式D)
	高麗大学 *学費納入	人数の制限なし	学部3年生以上 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式D)
	淑明女子大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.80 以上、大学院生 3.00 以上	71 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	530 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	5.5 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式D)
	仁荷大学	人数の制限なし	学部生のみ	2.25 以上	71 以上	—	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上 ・ 語学能力証明書(様式D) ・ TOPIK3級以上と同等の語学能力があることを証明
	成均館大学	4	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	80 以上	—	6.0 以上	TOPIK3級以上
	ソウル国立大学	1(1キャンパスのみ)	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	88 以上	570 以上	6.0 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 5級以上 ・ 語学能力証明書(様式D) ・ TOPIK5級以上と同等の語学能力があることを証明
	檀國大学	4	学部生のみ	2.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式D)
	中央大学	5	学部生 / 大学院生	学部生 2.00 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式D)
	梨花女子大学	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、大学院生 3.00 以上	59 以上	497 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式G)
	仁川大学	2	学部生のみ	2.50 以上	60 以上	500 以上	5.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 2級以上 ・ 語学能力証明書(様式D) ・ TOPIK2級以上と同等の語学能力があることを証明

授業使用言語	大学名	募集人数	募集対象	GPA 要件	TOEFL (IBT) ＜英語での授業を受講する場合＞	TOEFL (ITP) ＜英語での授業を受講する場合＞	IELTS (Academic) ＜英語での授業を受講する場合＞	その他 ＜韓国語での授業を受講する場合＞
韓国語、英語	延世大学	1	学部生 / 大学院生	学部生 2.50 以上、 大学院生 3.00 以上	79 以上	—	6.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 4 級以上 ・ 語学能力証明書 (様式 D) : TOPIK4 級以上と同等の語学能力 があることを証明
	慶熙大学	2	学部生のみ	2.50 以上	82 以上	553 以上	6.5 以上	次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 5 級以上 ・ 語学能力証明書 (様式 D) : TOPIK5 級以上と同等の語学能力 があることを証明
	清州大学【工学部・大学院 (工学系)】【本学理工学部・理学研究科のみ】	2	学部生 / 大学院生	学部生 2.52 以上、 大学院生 3.00 以上	59 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	497 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	5.5 以上 ※英語で行われる科目が少ないためよく確認すること。	TOPIK : 3 級以上 (Education, Medicine, Veterinary Medicine, Law and Pharmacy 以外の分野) ※授業によっては上記以上の要件を求められる。

9. Chuo University rules and regulations

(参考) 国外留学にかかる中央大学学則・規則等

中央大学学則(抜粋)

(他の大学における授業科目の履修)

第27条の2本大学は、教育上有益と認めるときは、別に定める細則により学生が他の大学の授業科目を履修することを許可することができる。

(留学)

第27条の3前条の規定は、学生が外国の大学へ留学する場合に準用する。

(他の大学において修得した単位)

第35条の2第27条の2の規定により履修した授業科目について修得した単位は、60単位を超えない範囲で各教授会が定めるところにより、本大学において修得したものとみなすことができる。

(外国の大学において修得した単位)

第35条の3前条の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。

中央大学大学院学則(抜粋)

(留学)

第25条の2本大学の定めに従って外国の大学院又はそれに準ずる高等教育・研究機関で、研究又は学修を志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 許可を得て留学した者が、外国の大学院で履修した授業科目について修得した単位は、15単位(法学研究科、経済学研究科、商学研究科、文学研究科及び総合政策研究科の博士課程の後期課程にあっては、4単位)を超えない範囲で、本大学院において修得したものとみなし、博士課程の前期課程若しくは修士課程又は博士課程の後期課程の修了に必要な単位数に算入することができる。

3 留学の手續その他実施の細目は、別に定める。

中央大学学生国外留学に関する規程(規程第707号)

(趣旨)

第一条 この規程は、中央大学学則第二十七条の三及び大学院学則第二十五条の二第三項に基づき、中央大学(以下「本学」という。)学生の国外への留学に関し、必要な事項を定める。

(留学の定義)

第二条 本学における留学とは、この規程で定める認定留学及び交換留学、並びに別に定める国外短期留学及びダブルディグリー留学をいう。

1 認定留学とは、研究又は修学の必要から本学の許可を得て、外国の大学又はそれに相当する高等教育・研究機関において、研究に従事し又は正規の授業を受けるために行う留学をいう。

2 交換留学とは、外国の大学との協定に基づき、本学の許可を得て行う留学をいう。

3 国外短期留学とは、外国の大学との協定に基づき、本学の許可を得て一学期未満で行う留学をいう。

4 ダブルディグリー留学とは、外国の大学との協定等に基づき、ダブルディグリー・プログラムを定めて行う留学をいう。

(留学の対象大学)

第三条 留学の対象となる外国の大学は、学長が認定した学士及び学位の授与権をもつ大学又は本学と協定を結んだ大学とする。

2 大学院の学生については、前項に定める大学に相当する高等教育・研究機関を含めることができる。

(大学間協定の内容)

第四条 前条第一項に掲げる協定には次の事項を定めなければならない。

- 協定期間
- 交換又は受入れについて依頼の条件
- 履修可能な授業科目の範囲
- 交換又は受入れ学生数
- 学費及び納入方法
- 奨学制度の有無
- その他協定の実施に必要な事項

(留学の資格)

第五条 留学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- 学部学生については、本学に一年以上在学し、かつ、在学一カ年につき二十八単位以上の単位を修得した者
- 大学院学生については、本学の大学院に一年以上在学し、かつ、博士課程前期課程又は修士課程の学生にあつては、修得すべき授業科目六単位以上を修得した者
- 在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会が、特に研究及び教育上成果が得られると認める者については、前項の規定にかかわらず、留学できる者として扱うことができる。

(出願の手續)

第六条 留学を志望する者は、所定の留学願を在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長に提出しなければならない。

2 前項の留学願には、留学先、滞在予定住所、専攻学部学科、留学期間及び留学の目的を明記し、原則として、受入れ機関の入学又は聴講の許可書を添えなければならない。

(留学の許可)

第七条 留学の許可は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、学長が決定する。

2 学長は、留学生の受入れを外国の政府・教育機関等に依頼する。

(留学できる期間)

第八条 留学期間は、原則として一年とする。ただし、研究及び教育上成果が得られると認められる場合には、一学期以上一年未満とすることができる。

2 研究及び教育上特に必要と認められる場合は、留学期間を延長することができる。

3 留学期間の延長を希望する者は、留学期間終了の二カ月前までに、留学期間延長願を在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長に提出しなければならない。

4 学長は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、留学期間の延長を許可することができる。

5 第一項及び前項の留学期間は、修業年限に算入する。

(留学終了の手續)

第九条 認定留学生及び交換留学生は、帰国の日から一カ月以内に、所定の留学修了届に履修期間及び成績が明記されている単位取得証明書を添付し、在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長を経て、学長に提出しなければならない。

(修得単位の取扱い)

第十条 留学期間中に修得した授業科目の単位は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の定める所定の基準に基づき、本学で修得すべき授業科目の単位として認定する。

2 前項より認定する単位数は、中央大学学則第三十五条の二及び大学院学則第二十五条の二第二項の定めるところによる。

(卒業の取扱い)

第十一条 前条の単位認定によつて卒業要件を備えた者は、留学期間終了の年度卒業とすることができる。

(履修手續の取扱い)

第十二条 学年暦の差異によつて生ずる履修手續上の取扱いについては、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の定めるところによる。

(留学許可の取消し)

第十三条 学長は、次の各号に該当する認定留学生又は交換留学生について、学生が留学している外国の大学の学長と協議し、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、留学の許可を取消すことができる。

- 研究又は修学の実績があがらなかつたと認められる者
- この規程の定める義務を怠つた者
- 学生証書が認められない者
- その他、学生としての本分に反した者

(学費の減免)

第十四条 特に学力が優れている学生には、留学期間中の本学の授業料、在学料及び実験実習料を減額又は免除することができる。

- 前項の減額又は免除は、国際委員会の議を経て、学長が決定する。
- 減額する額は、授業料、在学料及び実験実習料の二分の一を限度とする。
- 前条の規定によつて留学の許可が取り消された場合は、第二項の決定は効力を失う。
- 減額又は免除のために必要な細目は、別に定める。

(奨学)

第十五条 認定留学生及び交換留学生には、国外留学生奨学金を貸与又は給付することができる。

- 前項の給付は、特に学力が優れている者について行う。
- 国外留学生奨学金の貸与又は給付は、国際委員会の議を経て、学長が決定する。
- 国外留学生奨学金の貸与及び給付のために必要な細目は、別に定める。
- 学生の国外留学に係る奨学金に関する事項は、奨学委員会に報告するものとする。

(交換留学生への特例)

第十六条 交換留学生の取扱いについては、この細則の定めによるほか第四条に定める大学間協定の内容に基づき、特別の取扱いを定めることができる。

(事務の所管)

第十七条 学生の国外留学に関する事務は、国際センター事務局が所管する。

(改正)

第十八条 この規程の改正は、教授会、大学院の研究科委員会及び国際委員会の議を経なければならない。

附則

(施行期日)

1 この規程は、昭和五十六年七月二十日から施行する。

(経過措置)

2 学生の国外留学に関する事務は、第十七条の定めにかかわらず、センター事務局が設置されるまでの間、学長室学課長が所管する。

附則(規程第八百六十八号)

この規程は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則(規程第千号)

(施行期日)

1 この規程は、昭和六十二年三月三十一日から施行する。

(経過措置)

2 この規程による改正後の第十四条第三項は、昭和六十年九月一日以降の留学生から適用する。

附則(規程第千二百五十五号)

(施行期日)

1 この規程は、平成四年二月二十四日から施行する。

(経過措置)

2 この規程による改正後の第五条第二号の規定は、平成三年四月一日以降の文学研究科博士課程の後期課程入学生から適用し、平成二年四月一日以前の入学生については、なお従前の例による。

附則(規程第千三百五十一号)

(施行期日)

1 この規程は、平成五年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 前項の規定にかかわらず、改正後の第五条第二号の規定は、平成五年四月一日以降の入学生から適用し、平成四年四月一日以前の入学生については、なお従前の例による。

附則(規程第千五百三十二号)

この規程は、平成十一年四月一日から施行する。

附則(規程第千六百六十八号)

この規程は、平成十一年四月一日から施行する。

附則(規程第千七百五十六号)

この規程は、平成十三年四月一日から施行する。

附則(規程第千七百八十九号)

この規程は、平成十三年四月一日から施行する。

附則(規程第千九百五十三号)

この規程は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(規程第二千七十八号)

この規程は、平成十七年二月七日から施行する。

附則(規程第二千四百六十四号)

この規程は、平成二十四年七月一日から施行する。

附則(規程第二千七百四十二号)

この規程は、平成三十年四月一日から施行する。

附則(規程第三千五号)

この規程は、令和四年十月三十一日から施行する。

中央大学国外留学生奨学金の給付に関する取扱基準

- この基準は、中央大学学生国外留学に関する規程第15条に規定する国外留学生奨学金(以下、「長期留学支援奨学金」という)の給付について、必要な事項を定める。
- 長期留学支援奨学金の給付を受ける者を、奨学留学生という。
- 長期留学支援奨学金は、中央大学学生国外留学生に関する規程第2条第2項に定める交換留学生及び認定留学生を対象とする。
- 長期留学支援奨学金の給付額は申請者が所属する学部・研究科の授業料(在学料)および実験実習料を上限として、留学期間に応じ決定する。
- 長期留学支援奨学金の給付方法は、留学経費の一部として本人に給付する。
- 長期留学支援奨学金の給付期間は、留学期間1学期以上1年までとする。
- 長期留学支援奨学金の給付を申請しようとする者は、所定の書類を提出しなければならない。
- 奨学留学生は、国際委員会が申請書を審査して、決定する。
- (2)奨学留学生の選考は、提出書類又は面接等による審査とする。
- 奨学留学生に決定したときは、本人に通知する。
- (2)前項の通知を受けた者は所定の誓約書を提出しなければならない。
- 奨学留学生が次の各号のいずれかに該当したときは、速やかに届出なければならない。
- 1)本人又は保証人の氏名、住所等に変更があったとき
- 2)休学、退学又は除籍されたとき
- 3)国外留学を取りやめたとき
- 4)留学期間を短縮するとき
- 奨学留学生が次の各号のいずれかに該当したときは、その資格を失う。
- 1)留学期間中に休学又は退学したとき
- 2)国外留学を中止したとき
- 3)停学又は退学の処分を受けたとき
- 4)国外留学の許可を取消されたとき
- 5)所定の書類に虚偽の事実を記載したとき
- 6)国際委員会が奨学留学生として適当でないと認めたとき
- 奨学留学生がその資格を辞退するときは所定の手続きをしなければならない。
- 奨学留学生がその資格を失ったとき又はその資格を辞退したときは、給付金の支給を停止する。
- 奨学留学生の資格を失った者は、給付金を返還しなければならない。ただし、相当の理由がある場合は、その全部又は一部の返還を免除することができる。
- 奨学留学生は、留学終了後に所定の報告書を提出しなければならない。
- (2)奨学留学生が前項の義務を怠ったときは、その資格を喪失し、相当の理由がある場合を除き、奨学金の全部または一部を返還しなければならない。

16 この基準に関する事務は、国際センター事務局が所管する。この基準は、平成15年4月1日から実施する。

附則

この基準は、平成24年7月1日より実施する。この基準の実施に伴い、中央大学留学生奨学金の給付に関する取扱基準は廃止する。

附則

この基準は、平成29年1月1日より実施する。